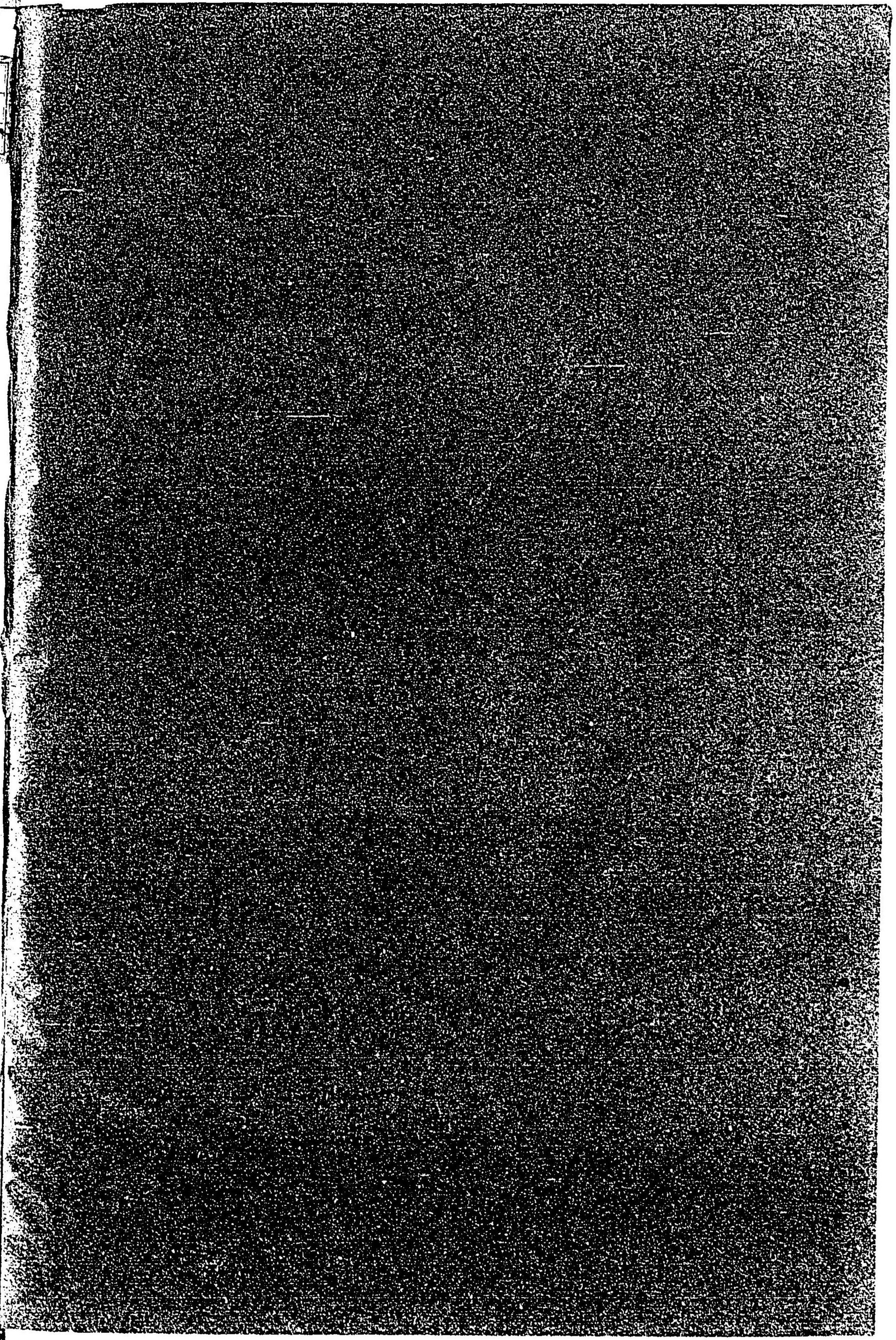


16
5
145

墨
國
叢
報



墨國叢報

墨西哥國駐在帝國領事代理書記生藤田敏郎ヨリ其見聞ニ係ル諸般ノ事項ヲ筆記シ墨國叢報ト題シテ以テ送附セシニヨリ之ヲ左ニ掲ゲテ同國へ渡航セント欲スルモノ、參考ニ供ス

(一) 今ヤ墨國有志者ガ國歩ノ進歩ヲ計畫スルノ手段ハ頗ル多途ナリト雖モ要スルニ殖民導入ノ要務ナルコトハ萬口一齊ニ稱和スル所ニシテ墨國經濟雜誌ハ今日田制ノ餘リ廣大ニ失スルヲ以テ移住ノ遲緩ヲ來セルモノナリトナシ其匡正ノ方法ヲ講ゼリ然レモ今日墨國人ノ私有地ハ之ヲ總領域ニ比スレバ其幾十分一ヲ占ムルニ過ギザルモノナレバ假令地主偏有ノ傾キアルモ移民ハ政府所管地ニ於テ適當ナル十分ノ耕地ヲ撰擇スルヲ得ベシ只今日墨國ニ缺ク所ハ運搬ノ不便ノミ此一不便ヲ除クニ於テハ田制ノ如何ニ拘ラズ移民雲集產業勃興ノ實ヲ舉ゲンコト期シテ疾ベシ之ヲ要スルニ經濟雜誌記者ノ所有ハ輿論ノ傾ク所ヲ察スルニ足ルヲ以テ左ニ之ヲ摘譯ス

墨國ハ國ノ富強ニ必須ナル要素一トシテ之ヲ缺ク所ナク只人口ノ不足ヲ以テ徵取ト爲スノミ而シテ今日人口増加ノ最モ障礙ヲ爲スモノハ墨

國田制ノ餘リ廣大ニシテ地主偏有ノ趣アルガ爲メ大概其十分ノ一ヲモ
之ヲ耕作ニ使用スル能ハザルノ有様ナレ。一旦此弊習ヲ打破シ何人ニ
テモ相當ノ代價ヲ以テ田地ヲ購有スルコトヲ得セシムルニ於テハ移民
ハ踵ヲ接シ來住スルニ至ランコト必セリ且ツ大地主等ニ於テモ實ニ歐
洲諸國ガ大西洋ノ他岸ニ向ツテ新地ヲ求メ其過剩ノ人口ヲ移植セン爲
メ相當ノ代價ヲ拂フニ吝ナラザル時ニ當リ空シク廣大ノ地產ヲ荒蕪ニ
委センヨリハ其不用ナル部分ヲ賣却シ必用ノ資本ヲ得ンコトヲ希望スル
ニ至ラン墨國地主ガ其所有地ノ幾部ヲ賣却シテ之ヲ貨幣ニ換ルニ於テ
ハ其今日ノ位地ヨリ進ンデ更ニ社會ノ好位地ヲ占ムルニ至ルノ口アラ
ンコト疑フベキニアラズ墨國政府ハ現ニ此平和ナル手段ニ由リテ財
産的ノ革命ヲ遂ケントスルモノニシテ其寬裕ナル補助ヲ與ヘ若クハ保
護ヲ加ヘテ鐵道ノ布設ヲ獎勵スルガ如キハ別ニ大目的トスル所ナクソ
パールベカラズ今ヤ墨國ガ其門扉ヲ開キテ移民ヲ誘導スルノ時ニ際
シ殊ニ地主タルモノハ其土地ト水利ヲ賣却シ移民ヲ誘導スルノ手段ト
シテ組合協會ヲ設立センコト最モ必要ナリト云ベシ左レバ歐洲ニ於ケ
ル大資本家ハ資本ヲ組合協會ニ給シテ道路ヲ布キ水利ヲ進メ移民來住
ノ目的ヲ達セシムルニ至ラン政府モ亦組合協會ヲ助ケ其事業ヲ成功セ
シメンコト必セリ墨國今日ノ急務ハ殖民ノ導入ヨリ先キナルハナシ何

トナレバ新公民ノ増加ハ富ミヲ造出シ輸出ヲ増加シ産業ヲ振起センコ
ト明カナレバナリ

(一) 墨國內ニ内亂アリトハ專ラ外國人中ニ喧傳スル所ナレドモ當國人ハ反
テ更ニ意ニ介セザルモノ、如ク歐洲市場ニ於テ墨國々債券下落シタリト
云ヒ「モンテレー」僧正ハ賊軍ニ軍須ヲ給與セリト云ヒ其他種々ノ構説ヲ流
布シテ世人ノ耳目ヲ炫惑シ其隙ニ乘ジテ自利ヲ營マントスルモノ多ク一
一外國新聞紙ノ報ズル所ヲ信ズレバ墨國ハ騷擾紛々ノ中ニ在ルガ如クナ
レドモ是ハ一時當國北境ト米國南境ニ出沒シタルカマリナ、ガルスノ事ヲ
墨國革命黨坏ト事々シク書連テタルニ由レルモノニシテガルスノ揚言ス
ル所墨國現政ヲ改革スルニ在ルヲ以テ之ヲ墨國革命黨ト稱スルヲ得ルガ
如シト雖モ其實其本據トナス所ハリオ、グランドノ米岸ニ在テ墨國兵士之
ヲ嚴守シ其進入ヲ許サハカ爲メ反テ米國テキザスノ一部ニ出沒シテ米
兵ト數回ノ小衝突ヲ爲セシニ過ギザリシガ今日ニ在リテハ其從卒悉ク散
亡シガルスハ僅カニ其身ヲ以テ逃レ其所在ヲモ詳ラカニセザルノ有様ニ
シテ現ニ墨國政府ハ懸賞ヲ以テ其首級ヲ募リ居レリ

(二) 猶太移民 魯國政府ガ猶太人ノ待遇穩妥ナラザルトノヨリ同族中最
モ富豪ニシテ慈善ノ聞ヘアル男爵ハ「シユ」氏ハ巨萬ノ資本ヲ抛テ同族
ノ慘狀ヲ救ハンガ爲メ米大陸ニ於テ殖民地ヲ起シ之ニ移民ヲ送ラント

シ已ニブラジル國ニ於テ其事業ニ着手セシガ同國ニ在リテモ人種反對ノ
氣焰アルヲ見ルニ至リシカバ同氏ハ更ニ其委員ヲ當國ニ派シテ事情ヲ探
究セントセリ
モルモン移民

「モルモン」宗徒ノ忍耐力ニ富メル北米合衆國ニ於テ大ニ薄
待チ受クルニモ拘ラズソルト、レキノ一市ハ彼等ノ勉力ニ依リテ遂ニ
今日ノ盛大ヲ來シ瘦弱ナル漢野中ニ鬱葱タル園庭ヲ見ルニ至リシハ歎
賞スルニ餘リアリト云ベシ近頃墨國チワ、州ノ西境シイラ、スドレノ山
麓ニ於テ一部ノ村落ヲ建設セシガ土地豐沃氣候清冷ニシテ之ニ加フル
ニ該教徒ノ忍耐力ヲ以テセルヨリシテ頗ル善良ナル効果ヲ見ルコトヲ
得タリ

オイエソ氏社會黨移民

シノロア州ニ於ケル社會黨移民ノ創立者ハエ、ケ、

オイエソ氏ニシテ其トポロバンホ近傍ノ殖民者ハ勉勵至ラザルナク荒
地ヲ變ジテ良田トナスニ至レリ

黑奴移民

一ハソノラ州ニ向テ黑奴ノ移民ヲ送ラントシ一ハタマウリバ

スニ向ツテ黑奴ヲ送り綿及ビ砂糖ノ耕作ニ從事セシメントスルモノニ
シテ未ダ實際ノ事業ニ着手セルモノニアラズ此等ハ皆固有ノ特色ヲ有
スルモノニシテ或ハ宗教上ノ偏見若クハ種族ノ劣等ナルヨリシテ世人
ノ嫌惡ヲ來セルモノ或ハ所見ノ主義ヲ實踐セントスルモノニシテ彼等

其本國ニ在リテハ十分ノ款待ヲ受クルモノニアラザレドモ墨國當局者
ガ移民ヲ誘フニ熱心ナル絶エテ宗教若クハ種族ノ別ヲ立ツルコトナク
悉ク之ヲ厚遇スルモノト云ベシ殊ニ日本開進ノ非常ナルヲ羨望スルノ
餘リ日本人ノ來住ヲ希望スルノ切ナルコトハ經濟雜誌ニ掲ゲタル左ノ
一節ヲ以テ之ヲ證スベシ

桑港ニ於テハ日本農民ノ移住ニ反對スル氣焰甚ダシク彼レ等ガ慧敏
勤勞ニシテ且ツ温和ナル民族ナルコトハ疑ヒ無キノ事實ナレドモ支
那人ノ渡來ヲ拒絕スルコトヲ成就シタル僻見ハ日本人ニ對シテモ煽
起セルモノト云フベク米國ニ於ケル此ノ日本人ヘノ敵對心ハ今日日
木ト和親ノ關係アル當國政府ガ日本人ヲ誘導シテ耕場ニ來住セシメ
勞役者又ハ小作人タラシメント謀ルニ好機ヲ與フルモノト云フ
ベシ

(四)

米墨兩國ノ互通商條約ハ墨府ニ於テ當時談判中ニテ米國委員ハ墨國
駐在ライアン公使墨國委員ハ下院議長リマントウル氏ナリ墨國ガ互相條
約ニ由リ米國ニ無稅輸入センコトヲ主張スル品目ハ世上ノ風説ニ由レバ
砂糖、皮革、珈琲、家畜、銅鐵、丁銅、敷物、羊毛、密柑、檸檬、「ライム」、大理石、鉛鐵、葦草、烟
草ノ類ニシテ茲ニ千八百八十七年ヨリ同八十八年ニ至ル會計年度ニ於ケ
ル右諸品ノ輸出高ヲ舉レバ左ノ如シ

	米國へ輸出	總輸出
砂糖	三、五〇九、二〇〇	一〇七、二七六、九八
珈琲	二、一一七、二九九、〇八	二、四三一、〇二四、九六
皮革	一、七二八、五四四、六五	一、八六四、四六九、九八
家畜	五〇七、三七七、〇五	五〇八、七一一、三五
銅	三六、五九九、八〇	六一五、六六六、〇〇
大理石	三四、八四三、一四	三五、九一七、一四
鉛	三六一、〇九四、三三	三八二、二二六、三三
烟草	三三、六五八、八七	八三〇、三六二、五〇
菓物	一〇八、六八七、二五	一一五、〇四二、七二

又同年度間米國へノ總輸出高ハ三千百五萬九千六百廿六弗六十六仙ナリ
 米國ヨリ墨國ニ無稅輸入センコトヲ欲スル物品ハ千八百八十三年ノ條約
 ニ記載スルモノ、外多々アルベシ若シ米國ニ於テ猶ホ多數ノ品目ヲ要求
 スルコトナランニハ墨國モ之ニ準シテ輸出品名ヲ増加セントスルハ見易
 キ道理ナリト云ベシ本來墨國ニ於テハ關稅ヲ以テ歳入ノ最大要素トナセ
 ルヲナレバ墨國政府ハ互相條約ノ結果ニ由リ此財源ヲ減ズルニ至ランコ
 トヲ恐レ之レガ補填トシテ容歲十一月新稅則ヲ發行シ一般輸入稅ノ準率
 ヲ増加シタリ

今千八百八十七年ヨリ同八十八年ニ至ル會計年度中米國ヨリ墨國へ無稅
 輸入セシ十萬弗以上ノ物品ヲ器レバ左ノ如シ

生畜(種馬ヲ除ク)	水銀	石炭	農具	漁車	鐵道川鐵材	建築用材木	蒸氣機關	農業、工業、鐵山川機械并ニ附屬品	鐵山川火藥	鐵道枕木
七十四萬九千二百九十四弗五十仙	四十六萬五千四百十八弗	七十三萬七百八十五弗七十五仙	十一萬五千四百五十四弗三十二仙	二十二萬六千三百四十八弗	十八萬四千八百八十九弗九十仙	八十四萬二千九百七十二弗十九仙	百八十九萬六千弗三十五仙	百四十二萬六千八百八十弗二十五仙	四十萬七千三百五十八弗八十五仙	六十萬四千二百弗

又同年間無稅品總輸入額ハ八百七十三萬千八百三十五弗五十九仙ナリ
 若シ互相條約ニシテ愈々締結セラル、ニ至ラバ墨國輸出品中殊ニ砂糖及
 ヒ珈琲等ニ一大影響ヲ及サンコト明ケシ現時砂糖ノ輸出ハ僅ニ十餘萬弗
 ニ過ギスト雖モモレロス、ヲハカ州ノ如キハ鐵道ノ竣工ト共ニ砂糖耕地ノ
 近年著シク進歩シタルノ實例アルガ如ク目下墨國內ニ於テ砂糖、珈琲ノ耕

作ニ適當スル土地甚ダ多キニモ拘ラズ之レガ産出高ノ至テ少ナキハ全ク
運輸ノ不便ニ起因スルモノニシテ鐵道ノ延長移民ノ導入ニ從ヒ數年ヲ出
ズシテ莫大ノ産出高ニ達センコト疑ナシ

(五) マヌエル、フエルナンデス、リアル氏ハ十數年間當國農商殖民省次官ノ職
ヲ奉シ客歲同大臣パチエコ將軍ノ死去以來代理大臣タリシガ一月十二日
大臣ニ陞進セラレタリ同氏ハ謹恪精勤ノ名アル人ナレバ朝野ヲ器テ此任
命ヲ賀セザルナシ且ツ氏ハ千八百七十二年水星ノ經過ヲ觀測スル爲メ日
本ニ派遣セラレシ委員ノ一人ニシテ頗ル日本ノ事情ニ通シ常ニ日本人ニ
向テ好意ヲ表スル人ナレバ後來日本人ガ當國ニ渡航スルニ際シ氏ニシテ
殖民事務ノ要職ニ在ルニ於テハ好都合ヲ與フルモノ少カラザルベシ

(六) 墨國ニ於テ一般使用スル燐寸ハ重モニ蠟製ニシテ不恰好ナル紙箱ニ入
レ一箱七十本入ノモノ小賣直段十仙ニ三箱、卸賣五箱ナリトス當時外國製
燐寸ニ對シテ「キログラム」一弗五十仙ノ重稅アリト雖モ内地ノ製造未ダ
其需要ヲ充タズニ足ラズ佛國等ヨリ年々輸入スル額夥シク一日農商殖民
大臣トノ談次日本燐寸ノ事ニ及ビ語ルニ日本ニテハ安全燐寸ヲ川井其價
ノ廉ナル眞ニ驚クベキ程ニテ上等品六百打七八圓ヨリ十三四圓トシ小賣
ニテモ一打三四錢ニ過ギズ一箱ノ本數大約六十本ヨリ八十本ニシテ實川
ノ點ヨリ之ヲ謂ヘバ少シモ蠟製燐寸ニ劣ルコトナキヲ以テセシニ大臣ハ

當國ニハ天生ノ楊樹多キヲ以テ之ヲ利用シテ日本品ノ如キ燐寸ヲ製造ス
ルニ於テハ保護稅ノ重キガ爲メ外國品ノ競争ナク頗ル有利ナルベシト云
ヘリ

(七) シナロア州ハ太平洋沿岸ノ一州ニシテ地味豐饒、銀銅等ノ鑛山ニ富ムヲ
以テ名アリ近日州知事ヨリ州會ニ送リタル教書中ニ曰ク英國豪商某ハ二
十萬磅ヲ當州ニ貸與シ道路港灣ノ改良ヲ促シタレドモ當州財政緒ニ就キ
漸次自カラ事業ニ着手スルノ餘力アレバ之レヲ謝絶シタリト又曰ク中央
鐵道ニ連續スベキシナロア、ヅランゴ鐵道ハ速ニ之ヲ竣成センコトヲ要ス
該鐵道ノ通ズベキ地方ハ頗ル良好ノ鑛山アルニモ拘ラズ目下運輸不便ノ
爲メ採掘ニ從事スルモノ少ナク今後鐵道ノ完成ト共ニ鑛業振起シ沃野開
ケ地方富源ノ發達スベキハ疑ヒナキ所ナレバ今ヨリ土地所有者ニ勸告シ
テ外民ノ導入ヲ計畫セサルベカラズト

近年シナロア州ヨリ産出スル銀、銅、鉛ノ價格ハ七百萬弗、木綿五百反一反二
ル砂糖四萬一キントル一百英斤一ニシテ此他「エチケン」一麻ノ如キ一線維一小
麥、砂糖ノ耕作各地ニ進リトボロパンボ、ナボラト地方ヲ最盛ナリトス蓋シ
ニコマン、チワ、州等ヲ凌駕スル近キニアルベシ

(八) 大統領改選ハ本年中ニ執行セラルベキ筈ナルガ今日ノ勢ニテハ國內舉
ゲテ現大統領ノ再選ヲ望ムノ外一人トシテ之ガ競争者トシテ指名セラル

ルモノナクデアス氏ニ於テハ民心ノ其留任ヲ希望スルニ非ザルヨリハ自ラ進ンテ其位地ヲ保タントスルノ意思ナケレドモ投票ノ多數ハ已ニ氏ノ掌裡ニ歸シ居ルモノ、如ク同氏が今日迄精勵以テ國家ノ後圖ヲ謀リ富強ノ本ヲ開キシコトハ何人モ之ヲ確信スル所ニシテ氏ガ目下ノ願望ト云ヘルハ普通教育ノ強行ト國債ノ整理トニアリテ新教育令ニ於テハ子弟ヲ學校ニ送ルハ其父母ノ責務トナシ之ニ違反スルニ於テハ相當ノ罰金ヲ課スルコト、ナシ同氏夫妻ハ屢々公立小學校ノ生徒ヲ一場ニ招集シ自ラ其場ニ臨ンテ成績ヲ考ヘ賞品ヲ與ヘテ子弟ヲ勵マスコトアリ又當國財政ハ府庫ノ欠乏ヨリシテ非常ノ紊亂ヲ來シ一時世上ノ信用ヲ失スルコト甚シカリシガ現大統領ノ努力ニ依リテ國債ノ整理モ今ヤ漸ク其緒ニ就クヲ見ルニ至リシガ同氏ノ重任ハ歐米資本家ニ於テモ最モ之ヲ希望スル所ナリト云フ

(九) 墨國兩洋貫通鐵道ノ計畫ハ頗ル多種ニシテサン、ブラスタチ以テ終極地トナスモノアリアカブル、コロリアリサリナ、クモイスアリ大概各鐵道會社トモ太平洋岸ノ一港ヲ以テ線路布設ノ盡地トナセリ近頃合衆國デンバー府ニ於テ結社シタルメキシコ、ケルナバカ及ヒ太平洋鐵道ト稱スルハ最新ノ計畫ニ係ルモノナルガ同線路ハメキシコ市ヨリモレロス、グレロロ、オハカノ三州ヲ經過シテ太平洋岸ナルバリサダ港ニ達セントスルモノニシテ其延

長殆ンド三百哩トス是ハ千八百九十年三月セラル、スターン氏ニ認可シタル特許ニ基ケリ線路ノ過グル所ハ頗ル農墾業ノ產物ニ富メリト雖モ是迄運送ノ便ヲ欠キタルモノニシテクメルバカハモレロス州ノ首府人口一萬六千ヲ有シ山脉ノ南ニ位シ氣候和順ナリバリサダハ灣内水深ク低潮ノ時ト雖モ二十五呎以上ニシテ更ニ風波ノ患ナク實ニ平岸ノ良港トナス線路開通ノ上ハ多額貨物ノ此線路ニ依ルベキハ其豫計ヲ要セザル所ニシテオハカ、グレロロノ二州ハ墾産ヲ以テ有名ナル所ナレドモ今後ハ其農產物ニシテ未ダ他市場ニ上ラザルモノ、新販路ヲ開クコト少々ナラザルベシ

(十) 最近ノ報告ニ據レバ墨國ニ於ケル紙幣流通額ハ左ノ如シ

銀行名	發行高
墨國々立銀行	一四、六七一、八六六 弗
倫敦及ヒ墨國銀行	六、八三七、七一八
貸附銀行	一、一三〇、七〇〇
「メヒカノ、デ、チリ、」銀行	一八五、二〇六
「コメルシアル、デ、チリ、」銀行	一九〇、二〇七
「デ、チリ、」銀行	一四五、一四三
「チリ、」鐵業銀行	四〇八、五九五
「ユカタン」商業銀行	三〇五、二〇〇

「デ、ユカタン」銀行

六五五、三〇五

「デ、ツランゴ」銀行

一三六、六四五

此報告ニ對シ舊教徒ノ機關ニシテ常ニ現政府ニ抗對スル「エル、チエンボ」新開ハ此ノ如キ紙幣流通額ハ財政上ノ權衡ヲ失スルモノニシテ遂ニアルゼンチン共和國ノ二ノ舞ヲ爲スノ恐ナキ能ハズト暗ニ現政府ノ施爲ヲ非難セリ然ルニ「ゼ、ツウ、レバ」ブリック「ト云ヘル米人刊行英字新聞ハ之ヲ辨護シテ「エル、チエンボ」ノ駁論ハ實ニ根據ナキモノト云ベシ墨國ノ紙幣流通額ヲ他諸大國ノ流通額ニ比較スルモ決シテ危險ノ状態ヲ有スルモノニ非ズト論ゼリ之ヲ左ニ摘載センニ

國名	人員	紙幣流通額	之ヲ一人別ニ割付クレバ
佛蘭西	三八、二五〇、〇〇〇	五九四、〇〇〇、〇〇〇	一五、五二
合衆國	六四、〇〇〇、〇〇〇	九三八、七二八、五五五	一四、六六
獨逸	四八、〇〇〇、〇〇〇	二七五、〇〇〇、〇〇〇	五、七二
英吉利	三八、一六五、〇〇〇	一九〇、〇〇〇、〇〇〇	四、九六
墨西哥	一一、〇〇〇、〇〇〇	二四、六六六、六四二	二、二四

左レバ英國ハ墨國ノ二倍ヲ、佛國ハ其七倍ヲ、合衆國ハ其六倍以上ヲ有スルモノニシテ彼ノアルゼンチン共和國ノ如キハ人口三百五十萬ノ處ニ紙幣流通額ハ四億弗即チ一人別百十四弗二十八仙ノ多キニ及ビ之ヲ墨國ニ比

スレバ恰モ五十倍ノ紙幣ヲ有スルモノナレバ兩國ノ財政ヲ併舉シテ之ヲ同日ニ論ゼントスルハ杞憂モ亦甚シト云ベシ更ニ之ヲ前ニ舉ゲタル諸國流通ノ金屬貨幣ニ比較スレバ

國名	紙幣	一人ニ付	硬貨	一人ニ付
佛國	五九四、〇〇〇、〇〇〇	一五、五二	一、六〇〇、〇〇〇、〇〇〇	四一、八〇
英國	一九〇、〇〇〇、〇〇〇	四、九六	六五〇、〇〇〇、〇〇〇	一七、〇三
獨逸	二七五、〇〇〇、〇〇〇	五、七二	七一五、〇〇〇、〇〇〇	一四、八九
合衆國	九三八、七二八、五五五	一四、六六	四九一、九〇五、九一四	七、六八
墨國	二四、六六六、六四二	二、二四	一一〇、〇〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇

各國紙幣及ヒ硬貨流通高ヲ合計スレバ佛國ハ一人別五十七弗三十二仙、英國ハ二十一弗九十九仙、獨逸ハ二十弗六十一仙、合衆國ハ二十二弗三十四仙トナルニ墨國ハ十二弗二十四仙トナルニ過ギザルナリ是ヨリシテ考フルモ今日墨國ノ貨幣流通高ハ其人口ニ比シテ其過多ナルヲ憂ヘズ且ツ紙幣流通額ノ如キハ決シテ硬貨トノ比例ヲ失フモノニアラズシテ之ヲ二倍スルモ適當ノ制限ヲ超過スルモノニアラズ猶ホ十分ノ彈力ヲ有スルモノナレバ毫モ財政上ノ危殆ヲ招クコトナカルベシ

(十一) 當國農商務省ハ來ル三月一日迄ニ申出ヅル者ニハ各自所有桑葉ノ多寡ニ應ジテ蠶卵ヲ給與シ又養蠶志願ニシテ桑樹ナキ者ニハ桑實ヲ下附ス

ベキ管ナリ當局者ハ從來力ヲ盡シテ之ヲ獎勵セルニモ拘ラズ當國養蠶業ハ極メテ幼稚ナル者ニシテ偶々森林中ニ天生ノ桑樹繁茂スルコトアルモ氣候ノ餘リ温暖ナルト葉質ノ養蠶ニ適セザル爲メ今日迄ハ思ハシキ結果ヲ奏セザリシガ該事業ハ世人ノ頗ル望ヲ屬スル所ト云フベシ當市商業週報ノ如キハ茶樹ノ培養モ亦當國溫帶地ニ適當セル事業トシテ之ヲ獎勵スレドモ未ダ實際ニ着手セルモノアルヲ聞カズ品質ノ佳否ハ今日ヨリ之ヲ判定スルコト能ハザルモ中品以下ノモノトスレバ當國地味ノ茶樹培養ニ適セザル等ナク殊ニ該品ハ一封度ニ付二十五仙ノ輸入税ヲ課スルコトナレバ當市場ニ販賣スル所ノモノハ極々下等品ナレドモ殆ンド一弗以上ニ上リ食間ニ茶ヲ喫スルハ極メテ贅澤ナルコト、認ノラル、程ニテ一旦内地ニ於テ茶樹培養ヲ企ツルモノアルニ於テハ當國政府ハ相當ノ保護ヲ加フルコトナルベシ

(十二) 合衆國智利間ノ交渉事件漸ク危殆ニ赴カントスルノ報當市ニ達スルヤ銀價ハ頓ニ下落シテ一度ハ米貨百弗ニ對スル百四十弗ノ割合ヲ示スニ至リシガ兩國間ノ交渉モ漸ク平靜ニ歸スルニ隨ヒ相場モ亦次第ニ復舊ノ勢アリテ昨今ハ百弗ニ對シ百三十七弗トナリ之ヲ一箇月前ノ相場ニ比スルニ二弗ノ下落ニ過ギズ今回ノ銀價變動ニ關スル記事中經濟雜誌記者ハ更ニ當國一般ノ銀況ニ對シ批評ヲ下シテ曰ク銀礦ノ輸出ニ關稅ヲ課スベ

シトノ議ハ從來當局者間ニ行ハレ是ヲ以テ墨國ノ得策トナスモノアレドモ大藏省ハ斷然タル處置ヲ施サザル前十分ニ之レガ餘響ノ波及スル所ヲ研究センコトヲ要ス銀鑛輸出賦課ノ舉タル鑛業者ノ不利ヲ來シ其破産ヲ促シ施テ鐵道荷物ノ數額ヲ減シ會社株券ノ下落ヲ起シ今日漸ク信用ヲ恢復シタル墨國諸般ノ經濟事業ヲシテ退步セシムルニ至ラン當局者ハ宜シク省思スル所ナクンバアルベカラズ云々

(十三) 世界珈琲ノ消費ハ北米合衆國ヲ以テ最多トシ年々其額ノ増進スル實ニ著シキモノニシテ墨國ヨリ同國へ輸送スルモノモ近年次第ニ其面目ヲ改メタリ

千八百七十四年ハ珈琲ノ價格未曾有ノ低價ニ下落シ紐育平均相場ハ一封度七仙五ナリシガ爾來年々ニ増進シ現今ノ平均價格ハ十六七仙ナリ今千八百九十年中各國ヨリ米國ニ輸入セシ珈琲ノ數量價格ヲ舉グレバ左ノ如シ

輸入國名	割合	數量	價格	一封度平均價額
武刺智留	六割二〇〇	三二〇、〇〇五、〇二一	四五、六六四、一二七	一四、七
ゲエ子ズエラ	一割一五〇	五七、四二〇、四七一	九、六六二、二〇七	一五、八
中央亞米利加	、六一六	三〇、七七八、七九八	五、三二三、五一九	一七、二
墨西哥	、四一〇	二〇、六六六、九七五	三、五四二、八五一	一七、一

和蘭領東印度	三二〇	一五、六三五、五六三	二、七五七、八七六	一七、六
獨逸	二四〇	一一、二八一、九四七	二、〇七六、四九六	一六、九
開龍比亞	三三〇	一一、九八四、五七九	一、八四九、四四一	一五、四
英國	一八〇	八、六二三、二五二	一、四三八、五九三	一六、六
ハイチ	一三〇	六、七〇一、六五〇	一、二七〇、二四七	一八、九
佛國	二二〇	六、三三三、二〇七	一、〇六〇、九一一	一六、六
和蘭	二二〇	六、〇四八、九六四	一、二三六、九七九	二〇、四
英領西印度	〇九八	四、八七二、七四六	八〇三、二八一	一〇、三
其他諸國	一九六	七、七八五、九四七	一、五九〇、九〇四	二〇、四
合計	一〇割〇〇	四九九、一五九、一二〇	七八、二六七、四三二	一五、六

由是觀之、巴武國ハ總額ノ三分二ヲ、墨國ハ僅カニ四分即チ二十五分ノ一ヲ輸入シタル割合ナリ。珈琲ノ品質ヨリ之ヲ謂ヘバ墨産ハ香味共武産ニ優ルコト數等又地理ヨリ謂ヘバ土壤相接スル等武國ニ勝リテ便宜ナ有スル點少ナカラズ左レバ近年ニ至リテハ墨國ノ産額著シク増加シ千八百八十三年ニハ墨國ノ輸出ハ米國總輸入高ノ一步六厘、千八百八十七年ニハ二步七厘、千八百九十年ニハ四步一厘ニシテ一萬有餘噸ニ達セリ而シテ墨國ミテヨアカン、コリマ、ベラクルイス、チアパス、チハカ州等ハ最モ珈琲栽培ニ適シ近年米國輸送ノ目的ヲ以テ耕地ヲ始ムルモノ増加シタリ

(十四) 近頃合衆國デンバー府ニ於テ創設セラレタルゾナ、ソノ土地及ヒ灌溉會社ハ其資本額七百五十萬弗ニシテ同種類會社中ノ最モ強固ナルモノナルガツノラ州ノ西北部ニ於テ百五十萬「エーグル」ノ土地ヲ購得シコロラド河ヨリ用水ヲ引導スルノ計畫ニ着手セリ該地ノ位置ハ合衆國アリゾナ州トノ國境ヨリ引イテ南方ハカリホルニヤ灣ニ濱セルモノニシテ會社ハ主トシテ柑類及ヒ熱帶菓物ノ培養ニ從事シコロラド河ヨリ用水ヲ引クニハ幅員百十二呎長サ九十哩ナル川河ヲ切開シ其費用三百萬弗ノ見込ナリト云フソノラ州ニ於ケル柑類事業ハ次第ニ盛大ニ赴クノ有様ニシテ前數年間ニ於ケル合衆國ヘノ輸出高ヲ擧グレバ左ノ如シ

千八百八十四年度	一〇、九九三	千八百八十八年度	一五、五四一
全 八十五年度	一〇、九三二	全 八十九年度	二六、四二四
全 八十六年度	一四、六五四	全 九十年年度	四三、六〇七
全 八十七年度	一三、〇二六		

墨國政府ハ近頃フランシスコ、リオ氏ニ對シ駝鳥飼育ノ目的ヲ以テソノラ州ツレス地方ニ於テ二千五百「エーグル」ノ地面ヲ下渡シ駝鳥一番ノ輸入ニ對シ百弗ノ補助金ト國內ニ於テ孵育スルモノハ百番迄一番ニ付五十弗ノ補助金ヲ給與センコトヲ特許シリオ氏ハ特許後一年間ニ駝鳥飼育ニ熟練ナルモノ十家族ヲ移住セシムベキ筈ナリ駝鳥飼養ノ事業ハ已ニ合衆國加

里福尼州サンヂエゴニ數年間之ニ從事スルモノアリテ頗ル有利ナルコトヲ證シ來レリ

右ノ二件ハ墨國ニ關セル最近計畫中ノ顯著ナルモノニシテ之ヲ見テモ當國西北部地方ニ外人ノ最モ若目シ居ルヲ察スベシ

(十五) 千八百九十一年度(月三十日ニ終ル)墨國中央政府歳入出ハ左ノ如シ

第一 歳人豫算ハ四一、四〇〇、〇〇〇弗ニシテ左ノ四款ヨリ生ズルモノナリ

之ヲ數年ニ徵スルニ海關稅ハ總歳入額ノ六割、内國稅ハ三割ニシテ官業收入及ヒ雜收入共一割ニ過ギズ左ニ稅目ヲ掲グ

第一海關稅 一輸入稅、二港灣改良費(輸入稅ノ外)、三聯邦附屬地並ニ下加利福尼領地ニ於ケル消費稅(輸入稅ノ外)、四船舶噸數稅、燈臺稅、水先案内料、倉敷料、五通過荷物稅、六輸出免許料、七在外領事手數料、八在墨外國諸會社ニ對シ發スル證明手數料

第二内國稅 一印紙稅、二不動産賣買、職業、商業鑑札料、三人頭稅、四遺產稅、五官祿稅(中央政府勤務ノ官吏ヨリ徵收)、六自記姓名証印料、七公証人免許鑑札料、八眞珠貝、鯨、其他漁業借地料、專賣特許料

第三官業收入 一郵便電信收入、二造幣益金並ニ試金手數料、三印刷其他官業益金、四富籤興行免許料

第四雜收入 一罰金科料、二公共地拂下代、三公共物貸付料其他

第二 歳出豫算ハ左ノ如シ

立法院(上下兩議院)	一、〇〇九、〇三六、五〇
大統領	四九、九七七、二〇
裁判所	四六八、八八四、二五
外務省	五三八、二八五、七四
内務省	三、七三四、六三六、四一
司法、文部省	一、四四〇、六六七、六五
農商工、殖民省	三、六六二、八七一、四九
大藏省	一四、三一七、七八二、一〇
鐵道補助費	三、三八八、六六二、〇〇
陸海軍省	一一、六五七、八五三、一七
合計	四一、二六三、六五六、五一

此歳出ヲ歳入額ニ比スルニ歳入ノ起過高十三萬六千餘弗ナレドモ本年度モ實際多少歳出ノ起過ヲ見ルニ至ルベシ

(十六) 左ニ記載スル所ハ千八百九十一年中現ニ墨國內ニ投資セシ會社及其資本額ニシテ八十九及ヒ九十年中ニハ英國會社ノ員數米國會社ニ起過セシガ九十一年度ニ至リテハ米國會社員數ノ英國ニ起過スルヲ見ル此外

一々中途廢棄ノモノヲ列舉スレバ著シキ多額ニ達スベシ之ヲ要スルニ此資本ノ投入ハ悉ク墨國ノ財況ヲ進歩スルモノト云フベシ殊ニ倫敦及ヒ墨國銀行ガ其資本ヲ今年ヨリシテ三百萬弗〔從來ノ資本高ト爲セシガ如キハ容易ナラザル補益ヲ與フルモノト云フベシ左記ノ目次中プロダクトノ產銅鐵會社ハ多數ノ佛國株主ヲ有スレドモ之ヲ除クノ外ハ單ニ英米兩國人ノ投資ニ係ルト云フハ一奇ト云フベシ〕

○米國會社

- 「スパニシユ、アメリカ」商業會社
 - 米國港灣改良會社
 - 「カンテラリノア」及「ツランゴ」礦業會社
 - 「コリマ」珈琲會社
 - 墨國電氣會社
 - 「メキシコ」ケルナバカ」及「太平洋鐵道會社
 - 「メキシコ」谷地鐵道會社
 - 「メキシコ」直隸州鐵道會社
 - 墨國西部鐵道會社
 - 「インテルナシヨナル」鐵業會社
 - 「ソノラ」砂礦、礫山及「精製會社
- コロラド州デンバー
シカゴ
- デンバー
 - ニュージャルシー州ジャルシー市
 - テンバー
 - アイオワ州デス、モイキス
 - 全
 - デンバー
 - ワシントン府
 - 桑港
- 五萬弗
 - 百萬弗
 - 二十萬弗
 - 六十萬弗
 - 三萬弗
 - 二百萬弗
 - 百萬弗
 - 百萬弗
 - 二千萬弗
 - 二十五萬弗
 - 百萬弗

- 「ホンヂユラス」及「墨國產業會社
 - 生畜輸出會社
 - 「サン、アントニオ」墨國鑛業會社
 - 墨國大理石及「瑪瑙石會社
 - 「オホ、カリエンテ」鑛業會社
 - 「ハリスコ」鑛業會社
 - 「チワ、」市給水會社
 - 「ピツバーク」及「墨國鑛業會社
 - 「トレビニョー」土地會社
 - 在米亞非利加人殖民會社
 - 「エル、スウエニョー」鑛業會社
 - 「サクラメント」墨國鑛業會社
 - 墨國及「中央亞米利加鑛業殖民會社
 - 黑人墨國殖民會社
 - 「テベセタ」銅鑛會社
 - 墨國輸入會社
 - 墨國綿產及「殖民會社
 - 「インテルナシヨナル」鐵道會社
- シカゴ
- 全
 - 桑港
 - セント、ルイス
 - シカゴ
 - セント、ルイス
 - ニュー、メキシコ州ラス、クルーセス
 - カンサス州ピツバーク
 - 紐育
 - カリホルニヤ州サンヂエゴ
 - カリホルニヤ州オークランド
 - 全
 - デンバー
 - サンヂエゴ
 - 桑港
 - 全
 - ニュー、メキシコ州アルソケルネ
 - ボストン
- 三百萬弗
 - 一萬弗
 - 百萬弗
 - 五十萬弗
 - 二百四十萬弗
 - 五萬弗
 - 三十五萬弗
 - 三十萬弗
 - 五千弗
 - 二十萬弗
 - 百萬弗
 - 十二萬弗
 - 十萬弗
 - 三十萬弗
 - 一千萬弗
 - 百萬弗
 - 八十萬弗
 - 百萬弗

墨國鑛業投資會社	ニューシヤルシー	百萬弗
「ソノラ、シナロア」灌溉會社	シヤルシー市	二十萬弗
「マラゲイヤス」藻船會社	フィラデルフィヤ	二百萬弗
墨國「イダルゴ」及「サラゴ」金銀鑛業會社	桑港	五百萬弗
「インテルナシヨナル」藻船會社	フィラデルフィヤ	五十萬弗
「メキシコ」、「クエルナバカ」及「太平洋」工事會社	デンバー	百五十萬弗
墨國溶鑛及「精良」會社	カンサス州トベカ	一千萬弗
墨國瑪瑙石探掘會社	デンバー	五十萬弗
「コワウイラ」及「ソランゴ」改良會社	コロラド州コロラド、スプリング	二十五萬弗

○英國會社

「サンタ、ベアトリス」鑛業買締會社	(有限)	倫敦	一萬八千磅
「サン、ルイス、ポトシー」給水會社	(全)	全	二十五萬磅
「エル、レフヒオ」鑛業特許會社	(全)	全	卅七萬五千磅
「チアパス」土地會社	(全)	全	五十萬磅
「ベラクルリス」銀行	(全)	倫敦	十萬磅
「カリホルニヤ」半島鐵道會社	(有限)	倫敦	五十萬磅
南亞米利加土地及「殖民」會社	(有限)	全	五萬磅
「ラ、ツリントッド、デ、ベニヨールス」銀鑛會社	(全)	全	六萬磅

「サンタ、ロサリア、テル、カルメン」銅鑛會社 (有限)

「サンタ、ロサリア、テル、カルメン」銅鑛會社	(有限)	倫敦	二十五萬磅
墨國北太平洋鐵道會社	全	全	十二萬磅
墨國土地及「鐵道代理」會社	全	全	百磅
墨國抵當貸附會社	倫敦	全	二十五萬磅
「ジョージ、ヒューム」會社	倫敦	全	十萬磅
「リード、ガムベル」會社	全	全	十五萬磅
英墨實產會社	全	全	二十萬磅
「アルバリス」鑛業會社	全	全	十五萬磅
「ツランゴ」州「トミタル」礦山會社	全	全	五十萬磅
「ツランゴ」鑛業買締會社	全	全	一萬五千磅
「プログレソ」產銅鑛會社	全	全	十萬磅
「ニュー、ゲエレラ」鑛業會社	全	全	十萬磅

之ヲ前二年間ノ資本額ニ比較スレバ左ノ如シ

千八百八十九年

全九十年

全九十一年

英國

會社數	三十	四十一	二十
資本高	七百八十五萬五千磅	千四百四十七萬五千五百磅	三百七十八萬八千二百磅

米國

會社數	十	三十一	三十八
資本高	千七百五十七萬五千弗	一億六千八百八十萬五千弗	七千五十三萬五千弗

(十七) 墨國ヲ以テ家具及ビ諸種木材品製造ノ中心ト爲サントスルコトハ合衆國ニ於テ該事業ニ從事セル輩ノ頗ル熱望スル所ニシテ墨國人ノ需要スル家具ノ巨額ナルト同國山林中夥シク良木材ノ繁茂スルコトハ共ニ著シキ事實ニシテ事業ノ有利ヲ示スモノナレバ合衆國マサチユセツト州ナル椅子製造會社ハ近頃人ヲ當國オハカ、グレロノ兩州ニ送り木材ノ性質及ビ量額ヲ研究シ且ツ製造場ニ適用スベキ水力ノ便否ヲ探討セシメタリ今當國ニ於ケル家具及ビ木材ノ輸出入ヲ擧グレバ千八百八十八年中ニ合衆國ヨリ當國ニ輸入セシ家具ノ價格ハ百二十萬弗ニシテ同時ニ當國ヨリ堅質材ノ合衆國ニ輸出セシ高ハ五十萬弗ナリ其他諸國へ輸出セシモノ殆ド百五十萬弗ニ上レリ一旦鐵道ノ布設森林地迄ニ到達シ運搬ノ便ヲ加フルノ曉ニハ木材需要ノ額ハ益々増加スベク且ツ今日廢朽ニ委シ去ル所ノ良木材ト良水利ヲ使用シテ墨國ガ自國ニ於テ家具類ヲ製造シ之ヲ内外ニ供給スルニ至ランコト必セリ其他墨國林産物ニシテ同年中ニ諸國ニ輸出セシモノ百八十萬弗ノ多キニ達セリ之ヲ以テ森林ノ富饒ナルヲ知ルベシト雖モ此等ノ森林地タル運輸ノ便ヲ欠ケル所ナレバ未ダ十分ニ其遺利ヲ蒐集利用シタルモノト云フベカラズ只内地鐵道ノ普及ハ恰モ墨國林業ノ進歩ヲ助長スルモノニシテ是迄僅カニ鑛山家ノ跋涉ヲ見ルニ過ギザル内部諸州ノ寂寞タル土地ヲ美麗ナル工業地ニ變ゼシムルノ日近キニ在ルベシ

(十八) 目下當國事業中最モ外國商人ニ重大ノ利益ヲ與フルハタムピコ港ノ築造ニ若クモノナカルベシ凡ソ良港灣ノ一國商業上ノ隆昌ニ必要ナルハ多言ヲ要セザル所ナレドモ從來墨國ハ墨西哥灣海岸ニ殆ンド一箇ノ良港ヲ有セザリシヲ以テ隨テ當國商業ニ不便ヲ與フルコト少クナラザリシガタムピコ港ノ築造ハ着々其歩ヲ進メ今ヤ殆ンド其竣功ヲ告ケントシ次第ニ河口ヲ浚濬シ既ニ幾回ノ試験ヲ經テ船舶ノ無難ニ進入スルヲ得ルニ至リシカバ今後數箇月間ニ工事ヲ終ヘバ如何ナル大艦巨舶ト雖モ容易ニ碇泊スルヲ得ルニ至ラン是レ獨リタムピコ港ノ繁榮ヲ來セルノミナラズ全共和國ノ詳福ヲ増加セルモノニシテ事業着手ノ當初ハ工事ノ成功ヲ疑ヒシモノアリト雖モ今日トナリテハ此等ノ疑團ハ最早ヤ氷解シテ痕跡ヲ止メザルモノ、如シ

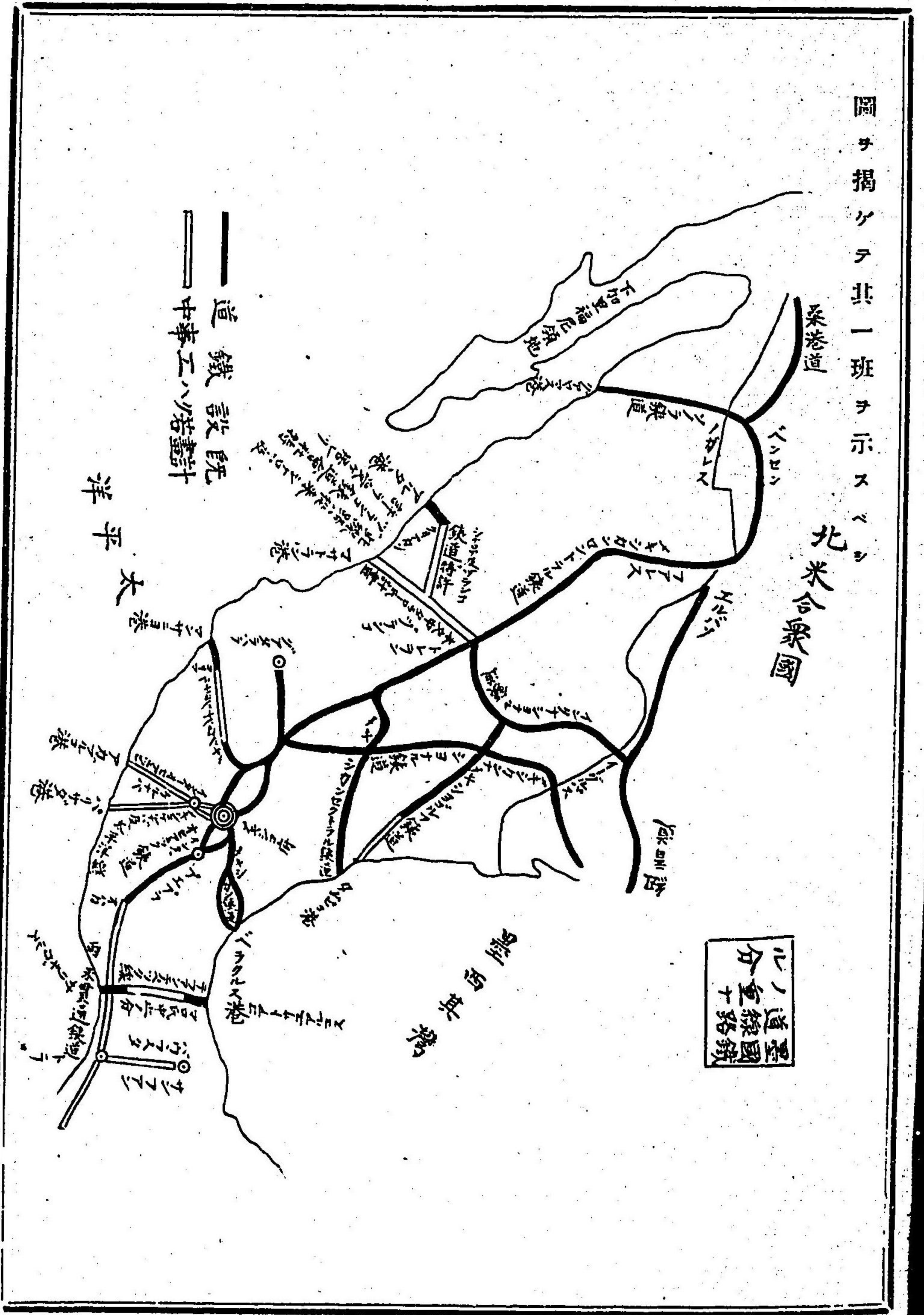
(十九) 砂糖分拆術ヲ以テ有名ナル合衆國ルイシアナ州ノアルフレッド、ゴットシオリ氏ハ墨國諸州ノ糖業研究トシテ滯在中ナルガ氏ハ合衆國最大ノ糖業家ニシテ昨年中千二百五十萬封度ノ砂糖ヲ製出シ合衆國政府ヨリ巨額ノ補助金ヲ得タルレオン、ゴットシオリ氏ノ甥ナリ同氏ハ墨國糖業ニ關シテ曰ク今日墨國糖業ノ此ノ如ク進歩セザルハ一ニ鐵道運賃ノ高率ナルニ歸因スルモノト云ベク墨國ノ地質ハキニ巴國ノ地質ニ異ナルコトナク甘蔗ノ耕植ニ適當ス同國ニ於テハ三仙(金貨)ノ價值ヲ以テ一封度ノ砂糖ヲ

賣出シ得ベキニ墨國ニ於テハ一封度二十一仙(銀貨)以上ニ非ザレバ引合ハザルノ現状ナルガ是レ主トシテ前記鐵道運賃ノ高率ナルニ由ルモノナレドモ又墨國ニ於ケル製糖ノ方法ハ合衆國ニ於テ七八十年前ニ川ヒタル古式ヲ墨守シテ之レガ改良ヲ計ラザルニ在リ今日ハ墨國糖業ニ取リテ新式ノ機械ヲ採用スルト同時ニ更ニ熟練ナル化學專門家ヲ聘シテ其進歩ヲ促ガスベキノ時ニシテ是迄合衆國ノ糖業家ハ化學家ヲ雇フテ耕場中某部ト某部ニ於ケル甘蔗ノ糖分ヲ試験セシメ之ニ應ジテ藥品ノ種類藥量ノ多寡及ヒ製造方法等ヲ定ムルコトナレバ啻ニ秀良ナル糖質ヲ製出スルヲ得ルノミナラズ又大ニ製造ノ費用ヲ節減スルコトヲ得ルモノト云フベシ氏ハ更ニ進シテ曰ク今茲ニ二十五萬弗ノ資本アレバ墨國ニ於テ耕場ヲ購ヒ甘蔗ヲ植エ機械ヲ据付ケ砂糖ヲ製産シ一年ノ後諸費ヲ引去リテ二十萬弗ノ純利ヲ得ルハ實ニ容易ナリト云ベシ且ツ墨國トキニハ國トノ位置ヲ比較スルニ同國モ亦一々高價ヲ拂フテ石炭ノ供給ヲ仰クノ勢ナレバ製糖上墨國ニ比シテ決シテ便宜ナル位地ヲ有セルモノト云フベカラズ是ヨリシテ資本家ガ墨國糖業ニ着目スルニ至ランコト期シテ歎ツベシ

(二十) 世界中秀良ノ「ヴァニラ」ヲ產出スル箇所至テ少ナク其内ニモ墨國「グエラ、グロース州、ミサントラ」地方ニ產スルモノ其名高シ「ヴァニラ」樹ハ一種ノ匍生植物ニシテ之ヲ植付クルニハ先ヅ未耕ノ土地ヲ撰ンデ樹木ヲ伐リ拂

ヒ小樹ノ高サ七八呎位ノモノゾバ殘シ置キ又在來生長シタル該樹ヲ伐リ下シテ之ヲ長サ二呎計リニ伐リ之ヲ前ニ記シタル場所ノ地面ニ密接スベキ様ニ小樹ノ幹ニ結ビ附クルマデニシテ其後ハ只時々四邊ノ草莽ヲ採リ去ルヲ以テ足レリトシ此有様ニテ三年ヲ過グレバ該樹ノ高サ凡ソ六七呎ニ達シ花ヲ開キ實ヲ結ブ而シテ其實ハ十月十一月ノ交ニ至リテ熟スルモ莢ハ其色青ク百個ニ付五十仙ノ良價ヲ有スルコト故耕場主ハ印度人ノ來竊ヲ防グ爲メニ夜々番兵ヲ張りテ之ヲ守ルナリ其探り入レタル莢ハ庭ノ上ニ散布シテ日光ニ乾カシ一週間モ立テバ其色變シテ爲色トナリ其表面ニ滲汁ヲ洩出シ強キ香ヲ發ス而シテ其滲汁ノ洩出ヲ妨グザル爲メ夜間ニ至レバ之ヲ屋內ニ入レテ毛布中ニ密封セリ斯クスルヲ凡ソ二箇月計ニシテ五十莢ヲ束子テ「マサ」(小把)トナシ之ヲ馬口鐵函ニ収メテ賣品ト爲スモ「サ」ヲ束子テ「ミエ」(大把)ト稱シ殆ンド六封度ノ重量ヲ有スルモノヲ以テ賣買スルヲナルガ其代價ハ產出地ニテ収獲時青莢ノ儘ナレバ四弗乃至七弗トス然ルニ紐育ニ在リテハ現今精製品一封度ノ代價十二弗ナリト云フ左レバ植付ヨリ仕上迄如何ナル煩勞ト費用ヲ要スルモ實ニ非常ノ純益ヲ得殆ンド三四倍ノ利得アリト云フ該品ハ重ニ巴里、倫敦、紐育ヲ以テ其市場トナシ菓子、水菓、香品等ノ製造ニ使用スルモノナリ

(二十一) メキシコ、ケルナバ及び太平洋鐵道ノ計畫ニ關シテハ嘗テ其梗概ヲ
 叙述シタリシガ(九)ヲ參(觀ス可シ)今ヤ其事業ノ進歩實ニ著ク現ニ該線路ノ經過
 ス可キモレロス州ノ諸地方ニ於テハ既ニ各種ノ新事業ヲ企ツルモノアル
 ヲ見ルニ至レリ此線路ト貫洋鐵道會社ノアカブハコー港ヲ終極トセル線
 路彌々竣功ヲ告ゲナバ此二線路ハ墨府及太平洋海岸間ノ最近距離ナル
 ヲ以テ直接ニ墨府ニ來ラントスル貨物乘客ニ取リテハ其便宜ヲ得ルヲ大
 ナリト云ベン蓋シ墨國ニ於ケル鐵道線路ハ何レモ太平洋海岸トノ連續ヲ
 以テ其目的トナセルモノニシテ近頃來墨シテ鐵道事業ノ觀察ヲ遂ゲタル
 桑港ノ富豪フレデリック、クラツカー氏モ彼「イーグル、パス」線ト稱スル「イン
 テル、ナシヨナル」鐵道會社ノ線路ヲトレチンヨリツランゴニ延長シ夫ヨリ
 シテ太平洋岸ノマサトラン港ニ連續スル工事ノ急務ナルヲ覺リ之ヲ同志
 者ニ謀ルベキ見込ヲ以テ歸北シタリトノ事ナルガ同線路ノ如キハ前述ノ
 二線路ニ比スレバ直接ニ首府地方ノ交通ヲ助クルコト少シトスルモ中央
 及ビ西北諸州ノ運搬ヲ助クルコト鮮少ナラザルベシ實ニ今日墨國ニ在リ
 テハ上下擧ゲテ鐵道ノ普設ヲ企望スルヲ以テ其計畫モ此ノ如ク甚ダ多種
 ナリトス左レバ一朝此等ノ線路竣成スルニ至ラバ是迄死物ノ有様ヲ爲
 タル諸種ノ天産ハ忽然勃興シテ國富ヲ增加スルモノ少クナラザルベシ茲
 ニ太平洋海岸ヲ終極トナセル計畫中若クハ工事ニ着手セル墨國鐵道線路



學術ノ進歩ハ自然ノ形勢ヲ征服シテ殆ンド萬能ノ力ヲ有セリト雖
 然之ヲ開ケバ徒ラニ空喝ノ大言ニシテ迎モ成効ノ見込ナク恠訝ニ堪
 へザル程ノ事業モ徐々其効ヲ奏シ來テ人ヲシテ驚服セシムルモノ比々其
 例ニ乏シカラズ即チ左ニ記スル所ノ三事業モ其一例ナルベシ而シテ此
 業愈完成スルニ至テバ世界經濟ノ大勢ヲ左右變更スルニ至ルベシ
 ニカラガ運河ノ落成ハ商業社界ノ頻ニ渴望スル所ニシテ直接ニ之ガ利益
 ヲ蒙ムルヲ最モ多キハ合衆國及ヒ墨西哥國ト云フベシ合衆國ハ太平、太
 西
 兩洋ニ沿フテ廣大ノ境域ヲ有シ兩洋貫通運河ノ必要ナルヲハ數十年ノ昔
 シ現今鐵道ノ貫通セザル前ニ在テ其必要ヲ感ズル所ナレバ合衆國政府ハ
 當初ヨリ該事業ヲ庇護シ種々ノ便宜ヲ與フル所アリシガ今該會社ハ何政
 府ノ保証ヲ得テ一億弗ノ株券ヲ發行セントシ當局者モ十分ニ之ニ盡力セ
 ンヲ公言スルニ至レリ愈々此事業ニテ落成スルニ至ラバ商業上ハ勿論
 軍事上ノ面目ヲ改ムルニ至ルベシ殊ニ合衆國ノ如キハ平時ハ其軍艦ヲニ
 ヲラガ湖ニ泛ベ一朝有事ノ日ニ當リテハ政府ノ指揮ニ從ヒ東太平洋ニ出
 ツルモ西太平洋ニ出ヅルモ轉瞬ノ間ニ之レヲ處辨スルヲ得ルニ至ラン
 墨國ハ合衆國ト均シク東西ニ海洋ヲ控ヘナガラ内部ノ山脈ニ妨ゲラレテ
 交通ノ道ヲ絶チタリシニ近頃漸ク貫通鐵道ノ企アルニ至リシト雖モ貨物
 ノ運搬ハ一々之ニ依頼スベカラズ西部諸地ト歐洲及ヒ東岸諸地トノ運搬

ハニカラガ運河ノ竣成ヲ竣テ始メテ其自由ヲ得ルモノト云ベシ左レバ合
 衆國政府ニシテ愈々會社ノ事業ヲ保証スルニ至ラバ各國競フテ其株券ヲ
 購入シ運河中立權ノ餘澤ヲ被ムランコトヲ希望スルニ至ランコト明ナリ
 (二十三) 今日鐵道社界ニ在テ最モ稱賛スル所ハ彼ノ兩米貫通鐵道ノ事業ニ
 シテ世人ノ唱フル所ニ據レバ該線路ハ元ヨリ戰時中立ノ特權ヲ保有スル
 コトヲ得ベク又該線路ハ恰モ十七箇國ヲ接續スルモノニシテ各國政府ノ
 補助ヲ仰テ之レヲ營業スルニ於テハ引合ハザルノ等ナク此事業ノ利益ヲ
 被ムルハ南、中、北米ノ諸國ナレバ多數人民ノ希望スル所ナレドモ殊ニ最モ
 多ク直接ノ利益ヲ受クルモノハ合衆國ノ商人若クハ製造人ナリト云ヘリ
 從來南米國ノ商業ハ大概歐洲商人ノ手裡ニ歸シタリシガ是ヨリシテ日々
 鐵道ノ往復アルニ至ラバ南米及ヒ合衆國間ノ運搬ヲ圓滑ナラシムルコト
 少ナカラザルベシ該線路ノ經過スベキ種々ノ異論アリテ或ハ墨府迄在來
 ノ諸線路ニ由ルベシト云フ者アリ或ハ合衆國ヲキカス州コルバ、ス、グリス
 州ヨリ起線シ墨米ノ國境ニシテ太西洋海岸ニ近キブランクス、グアイロ、マタモ
 ラスヲ經テ墨府ニ達スレバ起點ヨリ同府迄ノ距離ハ他ノ諸線ニ比シテ最
 モ短近ナルモノトシ例ヘバセント、ルイスヨリ墨府迄ノ距離ニテ同線ハエ
 ルバソ線ヨリ殆ンド千二百哩近ク、イ、グ、バ、ス線ヨリ殆ント八百哩近ク
 ラレド線ヨリ殆ンド四百哩近キヲ以テ此線路ヲ兩陸貫通ノ幹線ト爲スベ

シト主張スルモノアリ墨市ヨリ以南ハブエアラ、オハカヲ經是ヨリシテ
 フアンテベツク線ヲ横切リテ南行スルニバナマ迄ノ距離ニテ太平洋岸ノ
 方、太平洋岸ヨリ八百哩近ク一哩二萬弗ノ費用ヲ要ストスレバ恰モ千百萬
 弗ヲ節減スルコトヲ得ベク且ツ墨國トグアテマラトノ太平洋岸國境ハ人
 跡ノ至ルベカラザル至險ノ場所ナルガ上ウスマシシタノ大河流ハ之ニ橋
 梁ヲ架設センコト頗ル難シトスル所ナレバオハカヨリテフアンテベツク
 迄ノ間ニ多少ノ難所アリトスルモ太平洋岸ヲ棄テ、太平洋岸ヲ取ルヲ得
 策トス且ツシイラ、マトレ山脈ノ西側ハ前ニモ記シタル如ク距離ノ上ヨリ
 モ近クテフアンテベツクヨリバナマニ至ル千二百哩ノ間ハ平地ニシテ僅
 ニ六十呎ノ勾配ヲ示スニ過ギズ海岸ヲ去ル四五十哩ノ處ニ當リ突起セル
 山麓ト一面ノ低濕地ノ間ヲ沿フテ走リ其間製糖地ナル多數ノ村市ヲ經過
 スルコトナレバ運送貨物ノ高モ十分ナルベシ之ヨリ以南西岸ヲ沿フテ智
 利國マデ線路ヲ布設シ之ヨリ東轉シテアンテズ山ヲ越エ以テアルゼンチ
 ン及ヒブラジルノ諸國ニ至ルベシトノ説ハ實験専門家ノ唱説スル所ナル
 ガ別ニバナマヨリ東轉シテギニア、ブラジルノ諸國ニ直向スベシトノ説ア
 リ此等ハ一種ノ技術問題ニ屬スルモノニシテ多數當業者ノ現ニ考慮ヲ費
 セル所ナルガ該鐵道ノ計畫ニ關シテモ合衆國政府ハ技術者ヲ派遣シテ之
 ガ實測ニ從事セシメ居レリ

(二十四)

第三ノ壯舉

ハ南米アルゼンチン共和國リオ、デ、プラタ智利國ゲアルバレツ港ヲ貫接
 スルニ在リテ已ニ「クラーク」會社ノ着手スル所ナルガ其工事ノ雄大ニシテ

且ツ險難ナルコトハ彼ノ永雪ヲ戴ケル高山ヲ横切リ海面ヲ抜ク一萬呎ノ
 處ニ墜道ヲ穿通セントスルノ一事ヲ以テ之ヲ察スルニ足ルベシ線路ノ經
 過スル所ハ從來人跡ノ到ラザル處多シト雖モアンテズ山ノ近地ハ豐饒ナ
 ル原野及ヒ葡萄園等ニ富メル所ナルヲ以テ後來農耕業ノ振起ヲ促シ是迄
 山頂ヲ越エテ數日間ノ旅行ヲ爲スニ非ザレバ之レヲ他方ニ致スコト能ハ
 ザリシ處モ此鐵道ノ竣功ト共ニ數時間ニ遠地ニ輸送セラル、コトヲ得ル
 ニ至ルベシゲエノス、アイレス港トゲアルバレツ港トノ距離ハ總計八百五
 十哩ニシテ其内九十三哩ハ智利境内ニ屬シ七百五十七哩ハアルゼンチン
 共和國ニ屬スルモノトシゲエノス、アイレスヨリゲイヤ、ノセテス迄四百二
 十八哩ノ鐵道ハ已ニ「クラーク」會社之ヲ布設シゲイヤ、メセテスヨリメン、ド
 ヲ迄二百二十哩ハ初メアルゼンチン國政府之ヲ布設セシガ後チ「クラーク」
 會社ニ於テ之ヲ買受ケタルモノニシテ殘ル所ハ國境マデノ百九哩ニシテ
 ゲエノス、アイレス及ヒゲアルバレツ鐵道ト稱スル英國會社ノ所有ニ係
 リ「クラーク」會社之レガ工事ヲ引受ケタルモノトス智利國內ニ在リテモゲ
 アルバレツヨリサンダ、ローリニ至ル五十三哩ハ智利政府ニ於テ已ニ之

レガ布設ニ從事セルコトナレバ殘ル所ハサンタ、ロイサヨリ國境ニ至ル四十哩ニシテクラーシ「會社」ノ所有ニ係リ現ニ之レニ着手シ居レリ

(二十五) 在墨米國領事ノ護謨栽培ニ關スル報告ヲ見ルニ當時護謨ヲ栽培スル州ハミチヨアカン、コリマ、キヤパス、ウエラクルイス、シナロア及ビユカダニシテユカタンハ最モ繁茂ニ適スレモ未ダ一種ノ植産トシテ栽培スルモノニ非ラズ此等各州ニ於ケル護謨樹ハ Euphorbiaceae ノ種類ニ屬シ能ク底地ニ繁茂シ其高サ八十呎直徑二呎半ヨリ三呎ニ及ブモノアリ近來此等各州ニ於ケル粗製護謨產出高ノ頓ニ減少セシハ護謨液採取方ノ適良法ヲ得ザルガ爲メ枯死スルモノ多キニ原因スルモノナリ

印度護謨ノ試培ニ關シテハ中央政府及ヒ一私人ノ屢々實驗セシ處ナレモ未ダ墨國固有ノモノト優劣ヲ判シ難ク所謂兄タリ難ク弟タリ難キモノ、如シ

墨國農務省ノ報告ニ據レバ護謨ノ栽培ハ頗ブル有利ナルモノナリ殊ニ近來需要益擴張ノ有様ナレバ當國ニ於テ最モ獎勵スベキ植産ノ一ナリト云ヘリ

護謨樹一萬木ニ對スル栽培入費並ニ収獲高ヲ調査スルニ即チ左ノ如シ但シ樹々ノ間チ二十三呎トスルモノナリ

百六十「エーカー」ノ土地代「エーカー」ヲ四十「ト」トシ

六四、〇〇

土地開發費	「エーカー」	七二〇、〇〇
「四弗五十仙トシ」		
護謨植付費	「エーカー」	三六〇、〇〇
「二弗二十五仙」		
六年間五度ノ鋤耕費		一、七五〇、〇〇
合計		二、八九四、〇〇

護謨樹ハ六年目ニシテ一本ヨリ六封度即チ一萬本ニ付六萬封度ヲ生シ内五割六分ヲ水分トシ残り四割四分即チ二萬六千四百封度ノ護謨ヲ得ル割合ナリ而シテ其一封度チ三十仙ノ安價ニ見積ルモ此一箇年間ニ左ノ如ク利益アルモノトス

収獲高	七、九二〇、〇〇
採収並ニ蒸製ノ爲メ使用スル人夫賃一封度チ三仙トシ	七九二、〇〇
前述六箇年ノ栽培入費	二、八九四、〇〇
右二口計	三、六八六、〇〇

差引創業ヨリ六箇年目ノ純益金 四、二三四、〇〇

七年目ヨリハ七千二百二十八弗「七千九百二十弗ヨリ採取並ニ蒸製ノ爲メ使用ノ利益アリ加之ナラズ樹ノ生長ニ從テ產額大ニ増加ス現ニソコナスコニ於テ卅五年前一林地ヨリ三本ノ若樹ヲ耕地ニ移植セシニ現今直徑七呎ニ及ビ平均粗製品五十封度ヲ産ス而シテ其經費ニ至テハ「採収費」外「更ニ増スコトナシ」蓋シ其收益ノ大ナルコト推シテ知ルベキナリ且ツ地味膏腹ノ處

ニアリテハ樹々ノ間ニ綿、玉蜀黍等ヲ耕作シ雜草を除去ノ傍ラ餘利ヲ得ル等ノ事アリ

サンベニト一近傍ニアル二十五「エーカー」ノ一耕地ニ五年前ニ他州ヨリ護謨樹ヲ移植セシニ今ヤ能ク成育シ後來頗ブル見込アルガ如シ是レ其地方固有ノ護謨樹ハ不良ニシテ十年乃至十二年ヲ經ザレバ産液セザルヲ以テ他州ヨリ移植セシモノナリト云フ同地方ニ於テ樹液ヲ採取スル方法ヲ以テルニ Coyula ト稱スル葎草ヲ以テ樹液ヲ土器ニ拭ヒ入ル此草ハ滋味ヲ有スルモノナレバ樹液ハ自ラ収斂セテ所謂粗製護謨トナルノ巧アリト以上米領事ノ報告ニ據リ護謨栽培ノ有利ナルコトヲ知ルニ足ルベシ

(二十六)

テウアンテベック兩洋貫通運輸ハ二百餘年前ノ昔ヨリ疾クニ企圖セシモノニ係リ其始メテ鐵道工事ニ着手セシハ實ニ千八百五十三年ニ在リ以來年ヲ重ヌル三十九、請負人ヲ替フル數十、皆ナ相繼テ蹉跌シ其目的ヲ達スル能ハザリシガ千八百八十九年マクマルドナル者更ニ工事ヲ請負ヒ大ニ爲スアラントセシニ幾クナラズシテ病没セシニヨリ其遺族彼サルヴアドール、マロチシテ工事ヲ總監セシメ僅カニ六十「キロメートル」ヲ布設セシガ是レ亦經營其宜シキヲ得ズ遂ニ失敗シ千八百九十一年十月英國ニ出奔セリ是ヲ官線兩洋鐵道ノ略史トス以來墨政府ハ其中止ヲ憂ヒ且ツ其布設殆ンド四十年ニ亘ルモ尙ホ竣工セザルヲ憾ミ今回マクマルドノ特許契

約ヲ廢棄シ更ニ確實ト見認ムル英米商三人ニ請負ヲ命ジ其工事ヲ十五箇月ニ完成セシムル等ナリ其契約ノ要點ヲ摘譯スレバ左ノ如シ

第一條 此契約ハ *Estación de Caltzacoalcos* ヨリ *Salina Cruz* ニ於ケル *Ferrocarril Nacional de Tehuantepec* 及其電信、停車場等ノ未ダ竣工セザル部分ヲ完成セシムルヲ目的トス

第二條 シ、エス、スタンホーブ、ゼ、エツチ、ハンブソン及ビイ、エル、コルセル氏等

ハ下ニ掲グル特別ノ個條ノ下ニ前條ノ工事ヲナスコトヲ契約スルモノナリ

第三條 工事ハ此契約調印ノ日附(千八百九十二年)二月二十七日ヨリ一箇月以内ニ着手シ若シ工事資金充分ナレバ十五箇月間ニ完成スベシ

第四條 布設鐵道ハ入念最上ノ工事タルベシ總テノ雇人工夫等ハ契約者ノ命令ノ下ニアルベク其等ノ給料及ビ賃銀ハ政府ノ鐵道監督官長ノ認可ヲ經ベシ

第五條 墨國政府ハ鐵道工事監督官長ヲ任命シ工部大臣ノ下ニ隸シ鐵道條例ニ從テ該鐵道工事ノ検査ヲ監督ナサシム

第六條 墨國政府ハ鐵道布設ニ必用ナル土地ヲ収用シ契約者ニ下附スベシ

第七條 契約者ハ現今該鐵道布設ノ爲メ存在スル總テノ材料及ビ鐵軌車等ヲ自由ニ使用スルヲ得ベシ

第八條 若シ全線竣工ノ前ニ其成功ノ部分ニ於テ開運セント欲セバ布設工事ノ妨グトナラザル限リ許可スベシ

第九條 墨國政府ハ現在此鐵道工事ノ爲メ使用スベキ資金二百萬弗内外ヲ盡ク該鐵道工事ニ支出スベシ

第十條 墨國政府ハ毎月契約者ノ代拂セシ給料及ビ貸金ヲ拂渡スベシ

第十一條 契約者ハ保證トシテ工事ニ必用ナル金錢ヲ月々仕拂フベシ政府若シ其金額ヲ翌月ノ十五日迄ニ償拂セザルトキハ墨府ノ銀行ニ於テ一般貸金ニ向ツテ徵収スル利子ヲ拂渡スベシ

契約者ハ工事竣工保證トシテ二萬五千弗ヲ倫敦及ビ墨西哥銀行ニ預ケ入ルベシ此保證金ノ預ケ入レ方法ハ第十五條ニ定ムル下渡金ノ半額ヲ毎月政府ニテ抑留シ滿期ニ至テ止ムルモノナリ而シテ此保證金ハ工事落成ニ至テ下ケ戻シ其預ケ入レ中銀行ノ付スル利子ト共ニ契約者ニ下附スベシ

第十二條 契約者ハ政府トノ交渉事件ニ當ラシムル爲メ主府ニ代理人ヲ置クベシ

第十三條 政府ト契約者ノ間ニ差起ル問題ハ聯邦法術ノ裁決ニヨリテ定ム可シ

第十四條 契約者又ハ其雇人ハ外國人トシテ特許又ハ權理ヲ要求シ能ハザルモノナリ

第十五條 政府ハ契約者ニ向テ二十萬弗ヲ工事報酬トシテ下附スベシ若シ又定期内ニ竣工セバ此外五萬弗ヲ拂渡スベシ此二十萬弗ノ支拂方法ハ每

月工事ノ爲メ仕拂ヒタル高ノ十分ノ一ヅ、ヲ拂テ二十萬弗ニ達セシムルモノナリ

第十六條 契約者ハ營業費トシテ鐵道資本ノ内十萬弗ヲ使用スルコトヲ得ベシ

第十七條 工事ニ必用ナル材料、器具ハ無税ニテ半島（「テフアン」ニ輸入スルコトヲ許可ス若シ又實際工事地方ニ於テ人夫及ビ獸類ノ食用品ナル玉蜀黍、小麥粉、豆、芋、獸脂、牛肉、乾麩、大麥、飼草等欠乏スルニ於テハ是レ亦無税輸入ヲ許可ス可シ）

第十八條 工事ノ材料器具ノ代價ハ政府之ヲ仕拂ヒ政府ノ所有ニ屬スルモノナリ其工事ニ使用スル獸類ノ買入及ビ雇入ハ鐵道監督長官之ヲ處辨スベシ

半島ニ於テ仕拂フ貸錢及ビ材料等買入ニ關スル金錢ノ爲換及ビ兩換手續料ハ政府之ヲ仕拂フベシ

第十九條 此契約書ノ諸入費（印紙料其他ノ手續料ヲ云フ）ハ政府之ヲ仕拂フベシ

此契約ハ政府ノ許可ナシニ他人ニ讓與スルコトヲ許サズ
東西洋貫通鐵道ノ落成ハ内外人ノ頸ヲ引テ待チ屢々請負人ノ失敗ニ因テ失望セル處ナリシガ今ヤ屈指翹足シテ竣工ヲ見ルベキノ運ビニ至レリ此鐵道ノ及ボスベキ影響ハ廣大ナルモノニシテ現今運輸不便ノ爲メ壅塞セ

ル東洋トノ通商モ爲メニ開ケ太平洋沿岸ノ殖産爲メニ起リ移民爲メニ増
 加シ天賦ノ財源モ爲メニ開發セラレ一般墨國ノ經濟上ニ一大變動ヲ生ズ
 ベキハ屢々報道セシ處ナレバ更ニ多言ヲ要セザルナリ
 (二十七) 千八百九十一年十二月三十一日ニ終ル現今開始鐵道ノ報告ヲ得タ
 レバ左ニ掲グ讀者之ニヨリ地圖ヲ參照シ運輸ノ便否旅行ノ難易等ヲ察ス
 ベシ

○中央鐵道會社

自墨府至「エルバツ」	一、九七一 <small>キロメートル</small>
自「アグワスカリエンテス」至「サン、ルイス、ポトシ」	二二五
自「タムピゴ」至「サン、ルイス、ポトシ」	四四四
自「イラプアト」至「グアダハラハラ」	二六〇
自「シラオ」至「グアナフアト」	二三
合計	二、九二三
○墨國ナシヨナル會社	
自墨府至「ラレド」	一、三五三
自墨府至「サン、ミグエル、アエンデ」	四〇九
自「アカンパロ」至「パツクアロ」	一五五
自「ラレド」至「コルプス」	一六一

自「アタモロス」至「レイノサ」及「サン、ミグエル」	一一〇
自墨府至「サルト」	六八
合計	二、二六六

○兩洋鐵道

自墨府至「ゲエラ、クルース」	五四七
自「グイレイエス」至「サン、ファン、デ、ロス、ヤノス」	一一
自「プエブラ」至「イスカール」	八四
自墨府至「ホフツトラ」	一九四
自「サン、マルコ」至「ウイチシラバム」	六六
自「コンセプシオン」至「サン、ファン、デ、ロス、ヤノス」	一一
合計	八二五

○「モンテレー」墨灣鐵道

自「モンテレー」至「タムピゴ」	五一七
自「モンモレー」至「ゲエナシト」	一〇六
合計	六二三

○墨國鐵道(一名「ゲエラ、クルース」鐵道)

自墨府至「ゲエラ、クルース」	四二三
自「ゲエラ、クルース」至「ハラバ」	一一四

自「アピサコ」至「プエゴラ」

合計

四七

○「アカプルコ」「ヴェラクルース」兩洋鐵道

自墨府至「ペロテ」

三三九

自墨府至「トラルチサバム」

一七八

合計

五一七

○墨國鐵道

自「トルレラン」至「ビエドラスネグラス」

六一七

○「ソノラ」鐵道

自「グアイマス」至「ノガレス」及「ヒ米國」「テキサス」州「ベソソソ」

五六七

○「ユカタン」鐵道

自「メリダ」至「プログレン」

三七

自「メリダ」至「チクル」

六五

自「メリダ」至「テカント」

六四

自「メリダ」至「トリニダツズ」

五四

自「コンカル」至「テハス」

二八

自「コンカル」至「モツル」

三一

合計

二七八

○「ピダルコ」及「東北鐵道」

自墨府至「パチユカ」

一一〇

「ツランシソゴ」線

自「パチユカ」至「イロロ」

七〇

自「チサユカ」至「テオロユカン」

二六

合計

二二八

○墨國南部鐵道

自「プエブラ」至「テコマヴァカ」

二二五

○墨國北部鐵道

自「エスカロン」至「シエルラ、モハダ」

一二五

○「ナシヨナル」建築會社

自「コリマ」至「マンサニヨ」

九五

○「シナロア、ヅランゴ」州鐵道

自「アルタタ」至「クリアカン」

六一

○「テファカン」ナシヨナル鐵道

自「エスベランサ」至「テファカン」

五〇

○「ミチヨアカン」及「太平洋鐵道」

自「マラヴァチヲ」至「トロヘス」

五二

○「ヴェナガス」ヨリ「ウエルテ」川ニ至ル鐵道
自「ヴェナガス」至「マテウアラ」

四七

○農業鐵道

自「コルドバ」至「モトツロンゴ」

四二

○「サラマンカ」及「サンチアゴ」鐵道
自「サラマンカ」至「ハラル」

三六

○「トナラ」及「フロンテラ」鐵道
自「トナラ」至「フエルト」

一五

○「トルカ」及「サン、フアン、デ、ラス、ヴェルタ」鐵道
自「トルカ」至「サン、フアン」

一六

○「サン、フアン、バウチスタ」及「ツムルテ、カリサル」鐵道
自「サン、フアン、バウチスタ」至「カルリサル」

六

以上現今開運鐵道ノ全長ハ 一〇、二〇〇

此外「テファンテベック」線等幾部分ノ既成鐵道アルモ運輸ヲ開始セザルモノハ以上ノ内ニ合算セザルモノナリ

(二十八) 墨西哥銀弗ハ千八百九十一年中地金トシテ取扱ハレ且ツ其價額以上ノ賣買ナカリシト雖ドモ東洋ニ於テハ能ク敵手ヲ制服シテ餘リアリレモノト云フベシ支那ノ龍^{ドラゴン}弗ハ同年間更ニ鑄造セラレズ又佛國造幣局ニ

テハ純銀一基ニ付一法二十山ト云フガ如キ有名無實ノ手数料ヲ以テ亞細亞屬地ニ通用スベキ新貨幣ヲ鑄造スト告示セシモノ一人トシテ願出ズルモノナカリシト云フ佛國新貨幣ハ頗ル精工善美ヲ盡シ一見墨銀ノ醜疎ナルニ優ルモノ萬々ナリ其賣買ノ價格ハ素ヨリ純量ヲ基本トスルモノナレバ東洋諸國ニ於テ佛銀ヲ愛用スベキガ如クナレドモ事茲ニ出テズ其所以ハ一ニ守舊癖ノ然ラシムル所ナルベシ此守舊癖ハ墨國造幣手数料百分ノ四ト四一ト謂フガ如キ高料ナルニ拘ハラズ年々二三百萬弗ノ収益アラシム奇ト謂フベシ

(二十九) 墨國ニ於ケル「エネクエン」^{Henequen, Agave sisalensis}ノ輸出ハ近年ノ事ニシテニカタン州ヲ最トス今千八百九十一年中各國へ輸出セシ高チ見ルニ左ノ如シ

亞米利加	二七五、八九〇
英吉利	一八、一七三
キニューバ	六、六四一
獨逸	三、五〇九
白耳義	二、二八一
佛蘭西	二、五四一
西班牙	九二九

和 蘭 一〇〇

伊 太 利 五〇

合 計

三 一 〇 〇 八 四

千八百九十年輸出高

二 七 〇 一 〇 六

差引九十一年ノ増加高

八、六二〇

○墨國輸出品中金屬ヲ除ケバ最モ巨額ナルモノヲ此麻トシテ珈琲、堅材之レニ次ク今前六年度間麻ノ輸出金高ヲ左ニ掲ク

千八百八十(五)年度

二、九二九、一一六、五〇

千八百八十(六)年度

三、九〇一、六二八、一九

千八百八十(七)年度

六、二二九、四五九、六二

千八百八十(八)年度

六、八七二、五九二、八七

千八百八十(九)年度

七、三九二、二四四、六九

千八百九十(九)年度

七、〇四八、五五六、七六

千八百九十(十)年度

七、〇四八、五五六、七六

本品ノプログレッソユカタン州ノ一港ニ於ケル最近相場ハ一「アロバ」度ニ當ルニ於ケル最近相場ハ一「アロバ」度ニ當ル

二「リアル」四分ノ一一弗五十三即チ一封度六仙強ノ安價ニ相當スレドモ

猶ホ耕作主ニハ巨利ヲ與フルモノナリト云フ彼ノ「テフアン」テベツク鐵道

工事中止ノ爲メ一旦必死ノ困難ニ陥リシ支那人千二百餘人ノ内多數ハ此

麻耕作ノ爲メ雇ハレ近日續々ユカタン州ニ移轉スト云フ

此數量五三、六八一、七四九基

元來「マギー」ハ磯礫地ニシテ穀物ヲ耕作シ能ハザルガ如キ土地ニ適スルモノナレバユカタンノ如キ不毛ノ地モ此價值アル産物ヲ得テ年々數百萬弗ノ収益アリ同樹一箇年一株ノ産出高ハ平均一封度ト四分ノ一トシ同州總産出高ハ無慮六千六七百萬基ニ下ラズ現今同州ニ於テハ二百有餘ノ蒸氣機械此ノ馬力ト牛馬ノ力ヲ以テ運轉スル機械三十餘臺トシ以テ之ヲ精製シ麻様ノモノトナシ海外ニ輸出スルモノナリ歐米ニ於テハ「マニラ」麻四分ノ一「エチクエン」麻四分ノ三ヲ混合シ以テ繩索綱具類ヲ製シ船舶等ニ使用ス其價格ハ全ク「マニラ」麻ヲ以テ製シタルモノヨリ遙ニ低廉ニシテ且ツ其強力ハ大ニ優ルトノ好評アリ

(三十) 鐵物輸出税賦課ノ計畫アルガ爲メ新聞雜誌等ハ頻ニ異論ヲ唱フルノ

一段ハ既ニ前述セリ然ルニ當國大藏省ハ二月二十五日ヲ以テ一編ノ告文ヲ發シテ之ヲ辨明シタリ依テ左ニ其要點ヲ記載セン

鐵物ノ輸出ニ關スル新法ノ發行ニ付種々ノ疑問ト不適當ナル解釋モ起リ居ル折柄之レガ意義ヲ明瞭ナラシムルハ止ヲ得ザル事ト云ベシ本告文ハ現行規則ニ由レバ精製品ハ勿論始メテ抗山ヨリ採取シタル未製品タリトモ總テ鐵産輸出物ニ屬シテ左ノ條項ニ從ヒ取扱ハル、モノタルコトヲ知ラシメントス

第一條 鐵砂即チ精篩セル礫物若クハ粉滓ト稱セララル、モノ等一切精製

作法ヲ經タル所ノモノハ之レガ輸出ニ際シ其試拆價格〔銀八一基幣弗一九五〕ニ從ヒ造幣料同額ノ税金〔銀貨ハ四步四厘一八〕ヲ上納スベシ尤モ千八百八十二年九月十五日付法令及千八百九十一年十月六日付ノ告文ヲ以テ認可セル合銀千分ノ三ヲ越エザルモノハ此限ニアラズ

第二條 精製作法ヲ經ザル天然生礦石ノ儘ニテ輸出スルモノハ一切輸出税ヲ課賦スルコトナシ

第三條 溶鑛者ノ產出ニ係ル合銀鉛ハ千八百九十一年六月六日付告文及ヒ其他一切特許ニ由リテ認可セラレタルモノハ合銀千分ノ七迄ハ輸出税ヲ課賦スルコトナシ

嘗テ礦業者ハ礦物輸出税ニ關シ當局者ノ處置ヲ非難シ運輸不便ニシテ溶鑛ノ設ケナキ地ニ在リテハ迎モ營業維持ノ目途立タズ云々ト絶叫セシガ以上ノ告示ニ依リ天然ノ礦石〔一箇年ノ輸出〕ニ課税セザルコト、ナリ年ノ輸出高僅少ナル粉礦及ヒ渣滓ニ向テ賦税スル等ナレバ一般礦業者ノ喜ビ知ルベキナリ

○帝國ヨリ桑港ヲ經由シテ商品ヲ墨國ニ輸送スル手續ハ既ニ前述シタレド今又茲ニ墨國新税則ヲ摘載シテ直接ニ船舶若クハ貨物ヲ墨國ニ仕向ケント欲スル者ノ參考ニ供ス但シ桑港ヲ通過スル荷物モ亦以下ノ條例ニ準據シ帝國ニ於テ適法ノ手續ヲ了スルヲ得ベシ

墨國關税法摘要

第二章 外國船舶船長ノ義務

第二十三條 外國ヨリ墨共和國へ商品ヲ輸漕スル所ノ諸種船舶ノ船長ハ第一號離形ニ從ヒ行先キ各港別ニシテ積載荷物ノ積荷目録ヲ調製スルノ義務アルモノトシ該目録ハ左ノ條件ヲ詳記スベキモノトス

一、船名、種類及ヒ所屬國名、噸數、船長姓名、受托者名、行先キ港名

轉載ノ場合ニ於テ積荷目録ニ記録セル船舶ハ墨國諸港ニ實際商品ヲ載來セシ船舶ニ非ラザルトキハ税關ハ積荷目録ノ紙尾ニ相當ノ理由ヲ記入スルノミニテ別ニ事實ノ確証ヲ求ムルヲ要ヒズ

二、荷包ノ符號、附加號、番號、數量、小別數量、種類總量、商品ノ大別種類、荷包ノ總數

同一ナル大別種類ノ商品ヲ有スル荷包中ニ在ル同種貨物、機械、鐵鋼金屬板及ヒ無税品ハ之ヲ一束シテ其總量ヲ記載スベシ

三、貨物受托者名、月日及ヒ第一號離形ニ示シタル證書、誓詞及ヒ船長署名
第二十四條 荷主ノ命令待チテ積載セル船舶ノ船長ハ陸地ト開通后二十四時間内ニ船舶取扱人ヲ指定スルニ非ラザレバ該船舶ノ受托者ト見做サレ又船長ハ二十四時内ニ於テ港内ニ住スル取扱者ヲ撰任スルコトヲ得若シ此手續ヲ誤ルトキハ各税關ハ取扱人ナキ場合ト見做シテ本法

第四十五條ニ從ヒ之ヲ取計フベシ

第二十五條 積荷目録中ニ間行、摩消、塗抹、削正アルトキハ左ノ情狀ヲ除クノ外十弗以上五十弗以下ノ罰金ニ處スベシ

一、關係者ニ於テ第六十八條中ニ記セル證明書ヲ得ル前該目録ノ紙尾ニ理由ヲ書シテ説明セルトキ

二、改書ノ箇所アルモ他ノ副書ニ比シテ不突合ナキトキ

二十六條 船長ハ證明書ヲ申受クル爲メ貨物積込ノ場所ニ住セル墨國領事若クハ貿易事務官ノ許迄行先キ墨國港迄運送ノ積荷目録四通ヲ調製シテ之ヲ提出シ其三通ハ該役所ニ殘置キ残り一通ト之ニ對スル證明書及ヒ墨國官吏ノ發シタル領収書ハ常ニ之ヲ携帯シテ本法第八十一條第二款ニ記セル目的ニ供フベシ

第二十七條 若シ貨物積込ノ場所ニ積荷目録ニ證明ヲ附與スベキ權力ヲ有セル墨國官吏ナキトキハ船長ハ三通ノ積荷目録ヲ製シ一通ハ墨國大藏省宛一通ハ行先キ港税關宛ニシテ書留ヲ以テ之ヲ發送シ萬國郵便法第六條第二款ニ在ル領収書ヲ徵シ置キ他ノ一通ハ積荷目録ト共ニ之ヲ貨物ヲ陸揚スベキ場所ノ税關ニ提出スベシ

第二十八條 船長ハ税關官吏ノ第一檢視ヲ成ス爲メ船舶ニ出張スルトキ左

ノ書類ヲ提出スルノ義務アリ

一、所在港迄積載シ來リタル積荷目録領事領収書若クハ二十七條ニ記セル郵便局領収書

二、第二號離形(略ス)ニ因リ積載見本品荷包ニ申告書

三、第三號離形(略ス)ニ從ヒ乗客目録

四、第四號離形(略ス)ニ從ヒ渡航用積載ノ食料品等殘餘高ノ精細ナル申告書

五、第五號離形(略ス)ニ從ヒ積載燃焼品及ヒ破裂品ノ申告書

六、他船舶ノ荷物ニ屬スルモノナレドモ單ニ配送ノ爲メ積載シ積荷目録中ニ相當ノ記入ヲ經ザル荷包ノ目録

七、本法第三十四條中ニ記セル如ク他ノ墨國又ハ外國港ニ向テ積載セル貨物ノ積荷目録及ヒ申告書

第二十九條

一、積荷目録并ニ領事領収書ヲ所持セザルトキハ相當ノ罰金ニ處セラレベシ若シ該船舶ニシテ商貨ヲ積載スルトキハ税關長ノ見込ヲ以テ五百弗以下又無荷物ノ場合ニハ百弗以下ノ罰金ニ處スベキモノトス

二、行先キ税關ニ積荷目録ヲ提出セルニ當リ税關ニ於テ副書ナク且ツ船長ニ於テモ第二十七條ニ記セル郵便局領収書ヲ所持セザルトキハ積荷目録無携帯ノ場合ト同様ニ處罰セラレベシ

三、税關官吏ノ第一檢査ヲ成ス爲メ船舶ニ出張スルトキ積荷目録、領事領収書若クハ郵便局領収書ヲ提出セザルトキハ五弗以上二十五弗以下ノ罰金ニ處セラレベシ

四、前條第二、第三、第四、第五、第六款ニ記セル書類ヲ提出セザルトキハ五十弗以下ノ罰金ニ處セラレベシ

第三十條 船長ニ於テ領事領収書又ハ郵便局領収書ト共ニ積荷目録ヲ提出スルトキハ税關ニ副書ノ到着ヲ居ラザルトキハ税關長ハ船長ニ命シテ航海日記、積込證書及ビ必要ノ書類ヲ提出セシメテ之ヲ税關文書ニ比照シ船舶出帆ノ月日ヲ審定スベキモノトス而シテ若シ月日ノ順序ニ於テ不都合ナシト認ムルトキハ船長ニ命シテ積荷目録ノ謄寫ニ通シテ製シテ之ヲ提出セシメ然ル后積荷ヲ陸揚スルモノトス而シテ税關長ハ之レガ事由ヲ大藏省ニ具申シ大藏省ハ各領事館ニ照會シテ遲滞ノ理由ヲ上申セシムルモノトス

第三十一條 船舶出帆月日ト税關文書ニ不適合ノ廉アリテ其原因ニ對シ十分ノ説明ヲ得ザルトキハ税關長ハ事實ヲ確定スル爲メ航海中ニ起リタル諸事ニ關シ乗客〔レバ〕若クハ水夫ヨリ口供ヲ徵シ直チニ之ヲ大藏省ニ報告シ事實ノ取調及ビ處分ニ關スル關係書類ヲ添送スルモノトス船長ニ於テ船舶ノ荷揚ケ若クハ出帆ヲ望ムトキハ本條ニ記セル事故ノ爲メ之ヲ

差止ムルコトヲ得ズ尤モ此場合ニ於テハ船長ハ一切政府ノ處斷ニ服従スベキ爲メ税關長ノ見込ヲ以テ指定スル所ニ從ヒ若干ノ保證金ヲ納入スベキモノトス

第三十二條 船長ニ於テ其所持スベキ積荷目録ヲ提出セザルモ税關長ニ於テ税關宛若クハ大藏省宛ノ分ヲ領収シ居ルトキハ船長ノ費用ヲ以テ一通ノ謄寫ヲ作り之ニ署名セシメ第一檢査ノ節船長ヨリ提出スベキモノニ代用ス

第三十三條 前記諸條ニ記セル規定ハ假令船舶ノ墨國諸港ニ無荷物ニテ航來スルトキタリトモ船長ニ於テ服従ノ義務アルモノニシテ若シ外國諸港ニ商品ヲ輸送スル時ニハ次ノ條項ニ由ルベキモノトス

第三十四條 他ノ墨國若クハ外國ノ諸港ニ商品ヲ輸送スルモノハ所在港ニ寄泊中積載荷物ノ積荷目録ヲ税關ニ預ケ込ムベキモノトス

税關長ニ於テハ積荷目録預リノ證ヲ附與スベキモノトス
外國諸港行キノ貨物ニシテ積荷目録中ニ記載ナキトキハ船長ハ本法第廿條第七款ノ明文ニ由リ右貨物ニ對スル詳細ナル申告書ヲ製シ貨物ヲ税關吏ニ交付スベキモノトス此場合ニ在リテハ積荷目録ニ記載セズシテ積載セル商品ヲ凡テ禁制品ト見做サルベシ

第三十五條 此法ニ從テ船長ヨリ提出スベキ書類ハ凡テ西班牙語カ船舶所

屬國ノ國語カ又ハ船舶出發港ノ國語ヲ以テ之ヲ記載スベキモノトス
第三十六條 船舶出發後積荷貨物ニ對シテ發行セシ積荷目録ハ税關長ニ於
テ之ヲ無効ノモノト見做シ全ク積荷目録ノ手順ヲ經ザルモノトシテ之ヲ
取扱フベシ

餘義ナキ點ヨリシテ酌諒スベキ事實アルコトヲ見出ストキハ只大藏省ニ
於テノミ之ヲ特宥スルノ權ヲ有スルモノトス

第三十七條 船長ハ積載貨物ノ外ニ墨國諸港行キノ見本品荷包アルトキハ
之ヲ別書ニ認メテ提出スベキモノトス

第三十八條 他ノ船舶ニ屬スルモノナレドモ失念其他ノ理由ニ因リテ之ヲ
積込ムコト能ハザリシガ爲メ之ヲ積送スル所ノ貨物ハ船長ニ於テ之ヲ積
荷目録中ニ記シ其理由ヲ附記センコトヲ要ス尤モ貨物ヲ積込マザル一港
ニ於テ之ヲ受取りタルトキハ別ニ其目録ヲ製シ到着ノ上第二十八條ニ記
セル書類ト共ニ之ヲ提出スベシ

第三十九條 船口又ハ隔壁ニ税關員ノ施シタル封印ハ船長ニ於テ注意シテ
之ヲ保存スルノ義務アリ而シテ封印ヲ破毀シタル場合ニハ十分其不慮ノ
事柄タルコトヲ証明スルニアラザル以上ハ二百弗以下ノ罰金ニ處セラ
ルベシ尤モ他ノ犯則ニシテ相當ノ罰金ニ處セラレベキモノハ本文ノ爲メニ
輕重ヲ及ボスコトナシ

第四十條 税關長ニ於テ疑義ヲ明瞭ナラシムル爲ノ必要ト認ムル場合ニ於

テハ船長ハ航海日記、船積証書及ヒ其他ノ文書ヲ提出スルノ義務アリ

船長若クハ其代理者ニ於テ相當ノ手續ヲ經テ管理者ノ査証ヲ受クベキ書
類ノ提出ヲ拒ムトキハ司法裁判官ニ交附シ刑法中ニ記セル一私人ニシテ

官命ニ違犯スルノ條ヲ以テ之ヲ論ズベシ
第四十一條 監視ノ爲メ税關長ヨリ派遣スル税關吏ハ船長ニ於テ之ヲ一等
乗客トシテ對遇スルノ義務アリ

本文ニ違犯スル者ハ税關長ニ於テ百弗以下ノ罰金ニ處スルコトヲ得

第四十二條 積荷ヲ陸揚ケスル場合ニハ短艇一艘毎ニ毎回第六號離形(略ス)
ニ因リ精密ナル陸揚ケ荷包ミノ證書ヲ作り之ヲ短艇長ニ交附スベシ

第四十三條 船長不在ノ節ハ法律上若クハ實地其事務ヲ取扱者ニ於テ本法
ニ定メタル一切ノ義務ヲ負擔スベキモノトス

第三章 荷主又ハ船積代理人ノ義務

第四十四條 墨國諸港ニ輸送スル商品ノ荷主ハ其國用州用又ハ本法ニ從テ
免稅セルモノタルヲ問ハズ凡テ受託者一名毎ニ對シテ本法ノ指定スル場
合ニ因リ三通若クハ四通ノ送狀ヲ調製スルノ義務アリ此送リ狀ハ別紙第
七號離形ニ做ヒ左ノ事項ヲ記載スベキモノトス
一、船舶ノ種類、所屬國名、名稱、船長及ヒ商品受託者及ヒ行先キ港ノ名

- 三、荷包ミノ符號、附加號及ビ番號
 - 三、數字及ビ文字ヲ以テ商品ノ荷包、箱、樽等及ビ荷物ノ總量ヲ記載スルコト
 - 四、本法税目中關稅賦課方ニ關シテ指定スル所ニ從ヒ數字及ビ文字ヲ以テ商品ノ純量及ビ法量ヲ記載スルコト
 - 五、本法税目中記載スル所ニ從ヒ數字及ビ文字ヲ以テ商品ノ簡數、對數及ビ千數（千ヲ以テ單位トナシテ計算スル場合）ヲ記載スルコト
 - 六、本法税目中寸法ニ從テ課稅スルモノハ數字及ビ文字ヲ以テ商品ノ長サ及ビ廣サヲ記載スルコト尤モ計算ノ單位ト爲スベキ寸法ヲ記載スベシ
 - 七、本法税目中記載スル所ニ從ヒ毛絲品一方「メートル」ノ純量及ビ每種類ノ純量
 - 八、税目若シハ字類中ニ記載セル稱呼ニ從ヒ商品ノ名稱、原料、種類ヲ記シ又税目中ニ商品ノ名ヲ有スルトキハ其項目ヲ記載シ税目中ニ之ヲ見出サザルトキハ必要ナル説明ヲ記載スルコト
- 第四十五條 領事送り狀中荷主又ハ船積代理人ニ於テ商品ノ受托者姓名ヲ記載セズ又荷主ノ命令待トシテ積載スルモノナレドモ船長ニ於テ本條第二十四條ニ於テ規定セル權利ヲ施行セザルトキハ税關長ハ取扱人トナリ左ノ條項ヲ取計フコトヲ得ベシ
- 一、税關長ハ受托者ナキ又ハ荷主ノ命令待トシテ委托サレタル貨物ノ假委

- 托者トナリテ信憑スベキ人物ヲ撰任スルコトヲ得該員ハ正當受托者ノ出頭スル迄若シハ正當受托者ナキトキハ商品ノ賣捌カル、迄本法規定ノ條項ヲ施行スルコトヲ得ルモノトス
- 二、命令待トシテ委托サレタル若クハ委托ノ事ヲ記載セザル物品ノ所有主又ハ受托者ハ積載船舶ノ入港ヲ官許サレタルトキヨリ二十四時間内ニ税關長ノ許ニ出頭シ署名アル文書ヲ提出シテ其受托者タルコトヲ證明スベシ
- 三、認許時間中ニ所有主又ハ受托者出頭セザルトキハ税關長ハ受托者ヲ撰任シ領事ヨリ税關ニ送りタル送狀證明書ヲ交附シ本條第五第六項ニ規定セル檢査ニ立會シ送狀中ニ増加若クハ改正ヲ要スル廉アルトキハ本法第四十五條ニ從ヒ所有主ノ損害ヲ免ル、爲メ處辨上請願ヲ爲スコトヲ得ベシ
- 此場合ニ於テハ商品ハ本法ノ規定スル所ニ從ヒ之ヲ倉入レ置キ所有者ニ於テ之ヲ要求セザルトキハ之ヲ公賣ニ附スベキモノトス
- 四、税關長ニ於テ撰任シタル假受托者ニ於テ委托ヲ引受ケタル後商品所有者ノ出頭スルトキハ正當ノ受托者タルコトヲ得此場合ニ於テハ諸般ノ費用ト假受托者ニ對スル手数料ヲ辨償シタル上自ラ商品ヲ處辨スルコトヲ得ルモノトス

五、商品受托者名ノ積荷目録ニ記載之レナキトキ又ハ差圖待トシテ來帳スル場合ニハ商品陸揚ノ際注意シテ受托者ナキ貨物ヲ分別シ置キ陸揚手續ノ詳ミタル後チ之ヲ倉入スル前税關ニ到着セル領事送狀ニ照合シテ精密ニ之ヲ檢査シ置カントヲ要ス

税關ニ於テ領事送狀ヲ受取ラザル場合ニハ商品明細書ヲ作リ左ノ事項ニ關シ記載スベシ

六、檢査、鉛封、陸揚、運送等ニ關スル諸費ハ凡テ商品受托者ノ負担トシ又公賣ノ節モ本法ノ規定スル所ニ從ヒ諸費ハ受托者ニ於テ之ヲ負担スベキモノトス

第四十六條 商品荷主ハ同種類商品ヲ包蓋セル捆、箱又ハ其他ノ荷包ミチ集メテ一箇ノ大荷物ヲ作ルコトヲ得此場合ニハ領事送狀ニ於テ各捆、箱、荷包中ニアル包數ヲ記載センコトヲ要ス

此手續ヲ欠キ又ハ本法第二百二十九條中ニ於テ受托者ニ認許セル時間内ニ之レカ説明ヲ記載セザルモノハ五十弗以下ノ罰金ニ處スベシ

尤モ此説明ハ左記ノ商品ニ對シテハ之ヲ記載スルヲ要セズ
一、粗造品、鐵鋼條、管類、金屬板、家根又ハ荷造用板、木類又ハ金屬類、水桶、機關ノ分部其他同性質ノ商品若クハ無稅品

二、各荷包中ニ在ル商品ノ總若クハ内包ミ

三、捆又ハ包中ニ在ル織物、貯藏肉、藥品、香水等ヲ有セル罎、德利、瓶等ニシテ總シテ一箇ノ大荷作り中ニ在ル小サキ荷包ミ、袋、箱等

第四十七條 領事送狀中ニハ各種商品、荷包ミ及ヒ各荷造リノ總量及ヒ純量ヲ記載センコトヲ要ス

太物、綿品、毛絲品、麻品及ヒ絹品ヲ包蓋スル所ノ荷包ミハ商品ノ税目中ニ掲ゲタル同種類ニ屬スルトキ或ハ商品重量ノ差十キログラムニ超過セザルトキハ重量及ヒ寸法ト共ニ之ヲ一筆ニ認ムルコトヲ得ベシ

本則ニ違犯スル者ハ受托者ニ於テ本法第二百二十九條ニ於テ認許セル特許ヲ履行セザルトキハ五十弗以下ノ罰金ニ處スベシ

第四十八條 一方「メートル」ニ對シ關稅ヲ課スベキ商品ノ幅ヲ申告スルニハ最長ノ幅ト最短ノ幅トノ差六センチメートルヲ超過セザルトキ之ヲ一筆ニ認ムルコトヲ得ベシ

前記ノ如ク申告シタル商品ノ幅ニシテ六センチメートル以上ノ差違アリトモ關係者ニ於テ期限内ニ此誤謬ヲ更正セザルトキハ書面中記載シタル最長幅ヲ以テ單一ノ方法ト見做スベシ此場合ニ於テ商品ヲ處辨スルトキハ右誤謬ニ關係アル荷包ハ一々之ヲ檢査スベキモノトス

第四十九條 領事送狀中ニ他ノ副書ト不突合ナル間行、摩消、塗抹、削正等ヲ爲スコトヲ禁ズ

若シ此不突合ノ殊ニ關稅賦課ニ關係ヲ及ボスベキモノナルトキハ不突合ノ起リタル商品中最高ノ稅目ニ從テ關稅ヲ賦課セラルベキモノトス

左ニ記載スル場合ハ本條ノ限リニ非ラズ

- 一、本法第六十八條及ヒ第六十九條ニ掲グル領收書ヲ得ル前關係者ニ於テ文書ノ紙尾ニ相當ノ説明ヲ加ヘタルトキ
- 二、正誤アルニモ拘ラズ同文書ノ他副書ト不突合ナキトキ
- 三、開行、廢消、塗抹等關稅賦課ニ關係ヲ有セザルトキ

第五十條 若シ同一ノ荷包中別種ノ關稅ヲ課スベキ別種ノ商品アルトキハ總量ニ從テ課稅スベキモノアルトキハ送狀中ニ該荷包ミ總量ノ外ニ荷包中ニ在ル商品ノ法量ヲ記載シ之ニ準シテ總量ヲ按分スベキモノトス

法量ノ申告アルモ評價及ヒ關稅ノ適用ニ必要ナル純量、簡數、對數、千數、寸法等ノ申告ヲ除去スベキモノニ非ラズ尤モ總量ニ從テ課稅スベキ商品ハ此限リニ非ラズ

若シ前述ノ場合ニ於テ法量ニ從テ課稅スベキモノニ非ラザル商品ノ法量ヲ記載セザルトキハ各商品ノ總量ヲ按分スルニ當リ關係者ヨリ期限内ニ改正追加ヲ申出ヅル時ハ只送狀中ニ申告セル法量ニ基ヅキテ之ガ計算ヲ爲スベシ

第五十一條 第五章第四節ニ記載セルモノ、見本ヲ包蓋セル荷包ミノ送狀

ハ領事證明ヲ要スルコトナシ尤モ送狀中ニ見本載送ノ船名、受託者ノ姓名、行先キ港名、荷包ノ符號、番號、重量、種類、各見本ノ總量及ヒ其總稱

前記文書ヲ欠クトキハ受託者ハ荷包ミ一箇ニ付五弗以下ノ罰金ニ處セラ

ルベシ

第五十二條 商品船積人ハ船舶ノ出帆前ニ商品發送地又ハ荷物船積地ニ住セル墨國領事又ハ貿易事務官ノ許ニ四通ノ送狀ヲ提出シ其證明ヲ乞フベキモノトス其内三通ハ領事館ニ殘シ置キ一通ハ領事ヨリ相當ノ證明書ト領收書トヲ添テ之ヲ本人ニ還付スベシ船積人ハ此送狀ト領事領收書ト商

品受託者ニ送附シ墨國諸港ニ於テ本法ノ規定スル所ニ從ヒ諸般ノ手續ヲ取行ハシムルモノトス

第五十三條 送狀ハ外國ニ住スル墨國領事又ハ貿易事務官ニ提出シ其證明ヲ請フコトヲ得積載貨物ノ發送前ニ此手續ヲ終ルベキモノトス

第五十四條 墨國領事又ハ貿易事務官ナキ場合ニアリテハ凡テ各諸條ニ規定スル所ニ從ヒ三通ノ領收書ヲ作り同日ニ萬國郵便法第六條第二款ニ記セル如ク所在地郵便局ニ於テ之ヲ留書狀トナシ一通ハ墨國大藏省一通ハ商品到着地ノ稅關長ニ向ケテ之ヲ發送スヘシ

船積人ハ郵便局長ヨリ相當ノ領收書ヲ徵シ之ヲ商品到着地ノ受託者ニ送附センコトヲ要ス受託者ハ更ニ商品處辨ノ爲メ第三送狀ト共ニ此領收書

ヲ提出スベキモノトス

若シ墨國條約國ノ領事ニ於テ送狀ニ證明ヲ附與スル時タリトモ本法ノ規定ヲ遵奉スベキモノトス

第五十五條 送狀領事證明書并ニ領事領收書共悉皆之ヲ川意セザルモノハ處罰トシテ輸入商品ニ對スル關稅ノ二倍ヲ賦課スヘシ

第五十六條 若シ受托者ニ於テ送狀及ビ之ニ對スル領事證明書ヲ提出スルコトアルモ稅關ニ於テ送狀ヲ受取リ居ラザルハ稅關ハ受托者所有ノ分ヲ騰寫シテ必要書類ト共ニ之ヲ備ヘ置クベシ又受托者ニ於テ送狀ヲ提出セザルモ稅關ニ於テ之ヲ受取リ居ルトキハ受托者ハ書面ヲ以テ稅關ニ出頭シ證明セル送狀ノ騰寫ヲ申受ケ自川ニ供スルコトヲ得ルモノトス
稅關ヨリ證明セル騰寫ヲ下渡スレバ法定ノ紙幅ニ從ヒ每葉五十仙ノ証券印紙ヲ貼付シ稅關ニ於テ之ヲ消印シタル後受托者ハ之ニ署名スベキモノトス

本條ニ記載セル送狀騰寫ニ關スル願書ハ法定ノ紙幅ニ從ヒ每葉五十仙ノ証券印紙ヲ貼付スベシ

第五十七條 商品ノ墨國領事若クハ貿易事務官ナキ場所ヨリ來ルトキ若クハ該積載船舶ノ墨國官吏ナキ場所ヨリ來ルトキハ必ズ郵便局領收書ヲ提出センコトヲ要ス尤モ大藏省及ビ稅關ニ於テ郵便局ヲ經テ相當ノ書類ヲ

領收シタルトキハ之ヲ酌量スルコトアルベシ受托者ニ於テ提出シタル送狀中數量ノ過不足ニ關シ大藏省若クハ稅關所有ノ分ト差違ノ點アルコトヲ見出ストキハ送狀中不突合ヲ生ジタル商品ニ對シ處罰トシテ二倍ノ關稅ヲ賦課スベシ

第五十八條 稅關關係者又ハ大藏省ノ送狀ヲ欠クトキハ領事送狀ト同様ノ手續ヲ經ベキモノトス

第五十九條 稅關送狀ハ西班牙語ヲ以テ記載スベキモノナレド船舶積入ニ於テ墨國官川語ヲ心得ザルハ他ノ普通國語ヲ以テ之ヲ認ムルヲ得

第六十條 領事送狀ニ關シ本法ノ手續ヲ誤ルモノハ稅關長ニ於テ以上規定ノ罰金ニ處スベキモノトス

第六十一條 墨國諸港ニ於ケル商品ノ受托者ハ積主又ハ船積入ノ過誤ニ對シ本法ニ從ヒ之レガ責任ヲ負フノ義務アルモノトス

第六十二條 商品積載船舶ノ出帆前荷主ニ於テ領事ノ證明ヲ受ケタル送狀中ニ誤謬アルコトヲ發見スルトキハ之ニ關シテ四通ノ書面ヲ作り領事ニ出願シテ其訂正ヲ請フベシ領事ハ一通ニ証印並ニ證明ヲ付シテ之ヲ荷主ニ還戻シ商品ノ受托者ニ送付シ受托者ハ商品處辨方ヲ稅關ニ申出ルトキハ領事送狀ト共ニ之ヲ提出スベキモノトス
此證明書ヲ以テ送狀中ノ誤謬ヲ訂正スルモノトス

第六十三條 商品積載船舶出發ノ後未ダ行先キ港ニ到着セザル前ニ前條同
様ノ手續ヲ申出タル時領事ハ之ニ對シテ證明狀ヲ附與スベシ然レドモ各
港稅關ニ於テ之ヲ許スト否トハ大藏省ニ於テ之ヲ指定スベシ

第六十四條 荷主居留地ニ墨國領事又ハ貿易事務官アルモ豫知シ難キ事情
ニ依リ荷主ニ於テ送狀ノ證明ヲ得ルコト能ハザル場合ニハ本法第五十四
條ニ記載セル如ク取計フベシ而シテ此手續ヲ經タル送狀ノ有効ナルヤ否
ヤハ大藏省ニ於テ之ヲ指定スベシ

第六十五條 商品荷包ミハ之ヲ認識シ易カラシムル爲メ只一箇ノ符號ト一
箇ノ番號ヲ有セシコトヲ要ス若シ領事送狀又ハ積荷目錄ニ記載セルモノ
ノ外荷包ミニ他ノ符號又ハ番號ヲ有スルトキハ受托者ハ荷包ミ一箇ニ付
一弗以上ノ罰金ニ處スベシ尤モ此場合ニ於テハ一様ニ荷包ニ印記セル製
造所ノ標籤若クハ住所ハ之ヲ以テ荷物ノ符號ト見ズ荷包ミヲ分別スベキ
爲メニ用井ル所ノ略字、圖形、數字等ヲ以テ符號ト爲ス

第六十六條 家畜輸送ノ件ニ付略ス
第六十七條 鮮肉輸送ノ件ニ付略ス

附錄

第七十八條 墨國領事ハ其證明ヲ受クル爲メニ船長又ハ荷主ヨリ提出スル
文書ニ對シ左ノ手数料ヲ賦課スルコトヲ得

一、墨國ニ商品ヲ輸送スル船舶ノ積荷目錄ニ對シ證明ヲ附與スル時拾弗

二、無荷物船舶同斷

四弗

三、稅關送狀一組

三、通若クハ四、通

四弗

四、何事件ヲ問ハズ船長若クハ荷主ノ請求ニ依リ發行スル證明書

二弗

五、前項ニ記セル證明書ノ副書ニ證明ヲ附與スルハ一通毎ニ

一弗

六、本法第六十二、六十三條ニ記セル申告書ニ證明ヲ附與スルトキ

一組ニ付

二弗

七、國界稅關ヲ經過スベキ輸入認可書ニ證明ヲ附與スルトキ一組

ニ付

廿五仙

(第壹號雜形)

Manifiesto general de los mercancías que con destino al puerto de de la Republica Mexicana conduce el capitán (nombre del capitán) que suscribe, en el (nombre y nacionalidad del buque), del port de (tantas) toneladas á la consignacion de (nombre del consignatario del buque) establecido en el referido puerto.

Marks y contra-marcas.	Numeraçion de los bultos.	Cantidades parciales de bultos en guarisimo y letra.	Clase de los bultos.	Peso bruto en guarisimo y letra.	Clase generica de los mercancías.	Consignatarios.
		Suma total de los bultos.				

Protesto ne tener á bordo de mi buque ningunos otros efectos que los declarados en esta manifiesto, y que voy á la Republica Mexicana, con la intencion de comerciar legalmente.

Lugar y fecha.

Ferme del Capitán.....

(同 英 譯)

General manifest of the merchandise, which, destined for the port of of the Mexican Republic are conveyed by Captain who signs below, on board the of tons burden to the consignment of established in said port.

Marks and countermarks.	Numbers of the Packages.	Partial quantities the letter on figures and words.	Classes of the Packages.	Gross weight on figures and words	Generic close of the merchandise.	Consignee.
		Total No. of Packages.				

Place and date.

I hereby affirm under oath that I have on board my vessel no other goods but those declared in this manifest, and that I am going to the Mexican Republic with the intention of carrying on legitimate commerce with her.

Name of the Captain.....

(第壹號雜形和譯)

何國何船何噸積何號船長何某ヲ以テ墨共和國何港何某(船ノ取扱人)ニ向ケ仕送ル商品積荷總目錄

記號及 附加記號	包數	荷物ノ各數量 (數字并ニ文字 ニテ記スベシ)		包種類	總量(數字及ヒ文 字ニテ記スベシ)		物品種類	荷受主
			荷物總個數					

此積荷目錄記載外ノ物品ハ此船中ニ無之且ツ正當商業ノ目的ヲ以テ墨共和國ニ向テ出帆スルコトヲ誓言致候也
場 處 月 日

船長記名

(第七號雜形)

Factura de los siguientes efectos que el suscribe remite en (nombre, arboladura y nacionalidad del buque), su Capitán (nombre del Capitán) á la consignacion de (nombre del consignatario de los efectos) del comercio dede la Republica Mexicana.

Marcas de cada bulto.	Numero de cada bulto.	Cantidad del bulto en guarisimo y letra.	Clase de los bultos.	Peso bruto de cada bulto en guarisimo y letra.	Total Peso neto en guarisimo y letra de los efectos cotizados sobre peso neto.	Total peso legal en guarisimo y letra de los efectos cotizados sobre peso legal.	Total logitud de los tejidos en guarisimo y letra.	Ancho de los tejidos en guarisimo y letra.	Num. de piezas par ó uellar en guarisimo y letra de los efectos cotizados por numero.	Nombre, clase y materia de los mercancías.	Procedencia originaria de los mercancías.	Valor de los mercancías.

Protest.....Procedér de buena fe.

dugar y fecha

Firma del Emilente.....

(第七號雛形英譯)

Invoice of the following goods which the undersigned forwards on..... her Captain.....
consignee to..... a merchant of..... of the Mexican Republic for which the vessel is bound.

Marks of each package.	No. of each package.	No. of packages in figures and words.	Class of the packages.	Gross weight of each package in figures and words.	Total net weight of what has to be paid for net weight in figures & words.	Total legal weight of what has to be paid for legal weight in figures & words.	Total length of textures in figures and words.	Width of textures in figures and words.	No. of pieces, pair or 1000 in figures and words.	Material, class and names of the goods.	Original place from which the goods come.	Value of the goods.

Place and date.

Affirmation under oath to be made by the shipper of the goods, must be written.

(同和譯)

何國何船何號船長何某ニ由テ其仕向地ナル墨共和國何港何某ニ送ル商品送狀

各記 包號	各番 包號	包并記 スベシ ニ文字 ニテ 數量 (數字)	荷物 ノ 種類	各包 ノ 總量 (數字)	總 純 量 (若シ 純 量)	フ レ ニ テ 記 ス ベ シ ニ テ 稅 金 ヲ 拂 ニ テ 記 ス ベ シ ニ テ 稅 金 ヲ 拂	フ レ ニ テ 記 ス ベ シ ニ テ 稅 金 ヲ 拂	織 物 ノ 總 丈 (數)	織 物 ノ 幅 員 (數)	個 對 又 ハ 千 (數)	物 品 ノ 元 質	種 類 并 ニ 名	物 品 產 出 地 名	物 品 價 額

右之通相違無之ヲ誓言ス

場所及ヒ年月日

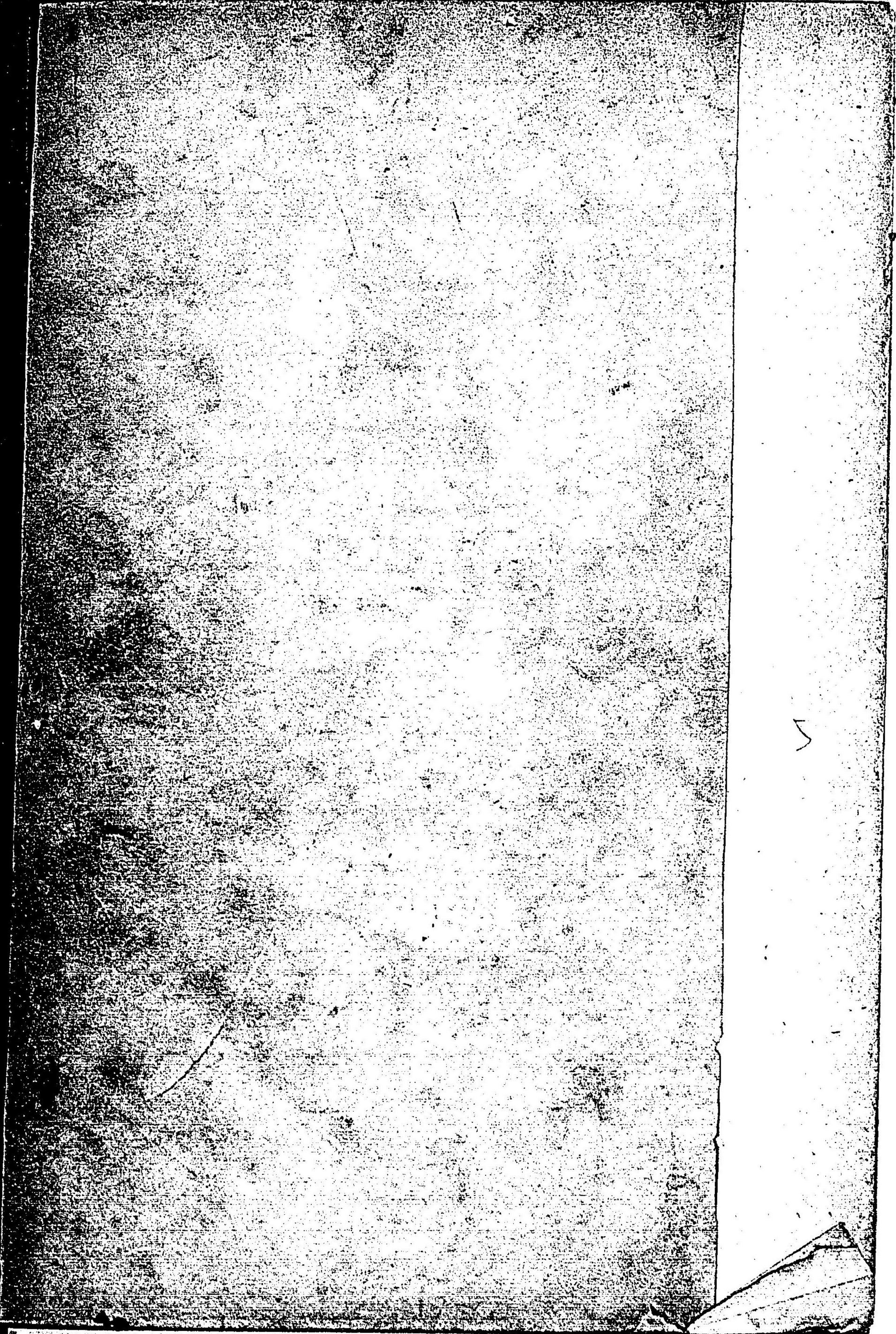
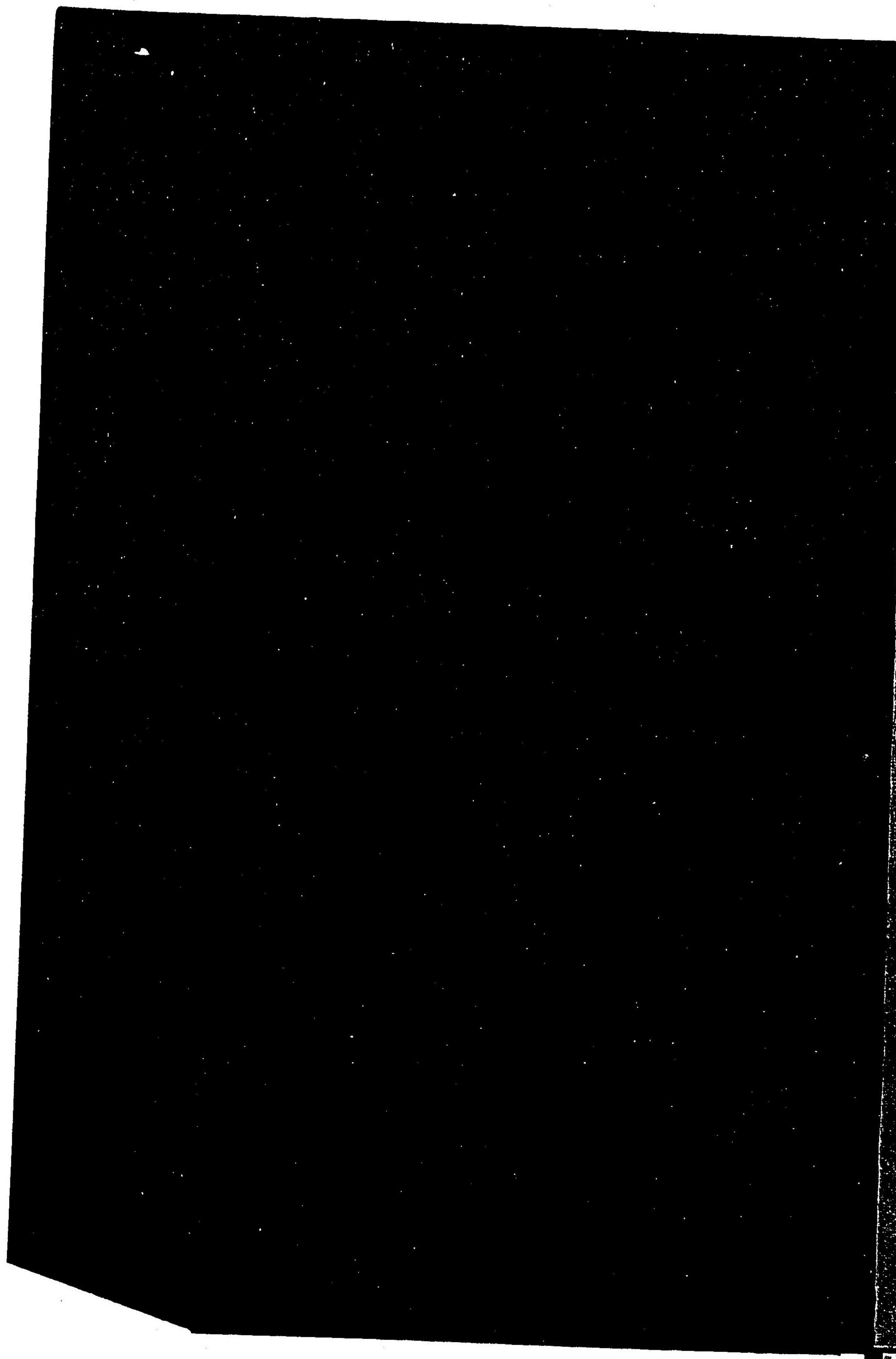
貨物送主記名

1.6
8
146

明治二十五年六月十一日印刷
明治二十五年六月十三日出版

發行兼
印刷者

外務省移民課



16
145

100-100000-100000

16

145

026961-000-2

16-145

墨国叢報

外務省移民課／編

M25

ADG-0086



